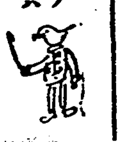
臺灣日日新報

本日八頁

編輯兼發行人 前野稱若
發行所 臺北市榮町 臺灣日日新報社

本紙定價 一部五錢・一ケ月前金壹圓參拾五錢・三ケ月同參圓八拾錢・六ケ月同七圓五拾錢・壹ケ年同拾四圓五拾錢・日本國內及支那地方送料不要
廣告料 普通欄一行十五字詰 八拾錢 特別欄一行同 壹圓貳拾錢 記事中割込一行同 壹圓五拾錢
振替口座臺灣一〇番・私書函臺北三番
電話 代表番號 二八〇〇 編輯用 二八〇四 二八〇五 廣告用 二八〇三 運動部 四八二 電信略號 タビ

スズメノ
ガッカウノ
センセイハ
グリコヲ
ホメルト
チーパッパ



商業登記公告

●株式會社加藤商會變更（支店廢止）取締役高井五郎ハ昭和拾年壹月貳拾貳日住所ヲ名古屋市東區徳川町七丁目貳番地ノ參ニ移轉ス
●臺北建物株式會社變更取締役江波松監査役江橋智ハ昭和九年拾貳月貳拾六日辭任ス
●臺北土地建物株式會社變更取締役江波松ハ昭和九年拾貳月貳拾六日辭任ス
●博善株式會社變更監査役全員任期滿了ノ處昭和拾年壹月貳拾參日庄倉辰三郎、奥野常太郎各重任ス
右昭和拾年壹月參拾壹日登記 臺北地方法院

●合資會社銀猫（支店設立）昭和拾年壹月貳拾五日總社員ノ同意ニ依リ竹東郡竹東街竹東字竹東參貳番地ニ支店ヲ設置ス・同日總社員ノ同意ニ依リ左者頭書ノ出資責任ヲ以テ入社ス新竹市新竹字南門外九番地ノ壹 金壹千圓有限 鈴木正三郎
右昭和拾年貳月貳日登記 臺北地方法院新竹支部

ダンダンは風の妙藥

發賣元 臺北 信生堂藥房
代理店 東京小石川區音羽町大通 大木合名會社
大阪東區淡路町二丁目 同 支店
各藥店に販賣す

鉛筆 トンボ 東京

大阪商船 基隆出帆
門司神戸行
高千穂丸 二月六日後四時發
高砂丸 二月十一日後四時發
蓬萊丸 二月十五日後四時發

近海郵船 基隆出帆
門司[illegible]行
大和丸 二月四日後四時發
朝日丸 二月八日後四時發
吉野丸 二月十二日後四時發
大連仁川行
岩手丸 二月七日後四時發

辰馬汽船 出帆
內地行
宮殿丸 二月上旬 基隆發
綾葉丸 二月中旬 基隆發

大連汽船 基隆出帆
大連直行
東丸 二月四日後五時發
西丸 二月十五日後五時發
代理店 山丸一組 [illegible]

髪洗ひは花王シャンプー時代！

一個五錢

肺臓腎臓ホルモン 止血劑 トロンボゲン

「喀血の治療法」申込無代進呈

粉末 淡褐色美味散薬として連續投與するに便なり

撒布用粉末 〇・五瓦熔閉硝子管入 出血局所に撒布し又は鼻腔內噴入に適す

撒布用粉末 五本入一函 二・〇〇
粉末 [illegible]

株式會社 藤澤友吉商店 大阪東區道修町 東京日本橋本町

一〇八

優秀國產品

感冒・頭痛
歯痛・神經痛

シオノアスピリン錠

シオノ獨特の純製品にして、優秀なる解熱・鎭痛作用を有し、絕對に醋酸臭なく又連用するも胃障害なき卓越せる國產優秀品なり。

價格低廉 五錠入 ・二〇 二〇錠入 ・五〇
全國各藥店にあり

發賣元 株式會社 塩野義商店 大阪市東區道修町 東京日本橋區本町

0.25（A）

燈火に、通信、ラヂオ用 ナショナル乾電池

資生堂石鹸

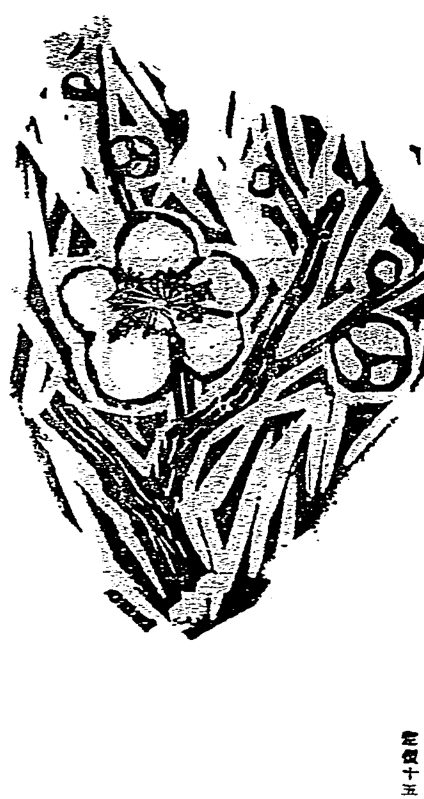
質よく
匂よく
泡立ちよし

冷水にも容易く溶け中途で折れるやうな不經濟 不愉快さもなく 最後まで極めて爽やかに使へます

東京 資生堂 謹製

タバコのみの カモス齒磨

黒い花！そりや間違ひだと云ふくせに人の黒い歯そりや一体どう云ふのです



歯磨化粧品藥店ニアリ 定價十五錢

697

科學畫報 二月號

世界の怪奇と驚異現象
▽藻が作り出す浮島……理學士 岡 現次郎
▽ヒラメの眼の移動……理學博士 田中茂穂
▽聞えぬ音の新研究……理學士 二神哲五郎
▽鬼神が支配する町……小室修達

世界通信網の展望
世界通信網の現狀……稲田三之助
日本を中心の國際電話……國際無線技師長 中上豊吉
歐米のテレビジョン……濱松高工教授 高柳健次郎
寫眞電送の現狀と將來……工學博士 丹羽保次郎
進歩せる放送設備の現狀……JOBK技師長 丸茂 登
短波通信界の現狀

▽世界最大のラフレシヤ花……理學博士 本田正次
▽昆虫は水中でどう呼吸するか……理學博士 八木誠政
▽動物崇拜の象徴トーテム……理學博士 大川三郎
▽世界で珍らしい傍心虹……理學博士 朝比奈貞一
▽化膿の原因と其豫防法……醫學博士 角田 英
▽光にも力を發見する……工學士 北田明夕
▽短波長電波とは何か……理學士 木村達夫
▽不思議な卵の話……理學士 高橋基生
▽實驗化學講座……藥學博士 近藤 龍
▽疾病を征服する科學……醫學博士 衣笠 豊
▽太古の發明發見物語 シリウスと日時計……大川三郎
▽人間は何を食べねばならぬか……有本博士
科學小說 氷原の鬼神……青柳[illegible]

定價金八十錢 送料二錢

世界知識 二月號

世界の 排日家 親日家 銘々傳

世界ユーモア短篇 [illegible]
[illegible]……大川弘
華府條約廢棄の波紋……稻原勝治
伊佛接近と今後の歐洲……町田梓樓
開發途上の沿海洲……稲田昇作
在滿新機關の實現……田中香苗
キイロフ暗殺とソ聯の不安……吉村忠三
「血を愛せよ」文學……千葉龜雄
アラビヤの受難劇……[illegible]
宗教史劇映畫隆興……[illegible]
世界の數學的奇話……[illegible]
歐洲國際スポーツ……[illegible]
メキシコ近狀……[illegible]

日本の太陽

列強の見た日本の將來
日本に危機襲來か……（英）[illegible]
世界最大國たらんとする日本……（米）[illegible]
日本の運命をかける新同盟……（獨）[illegible]
日本はどこまで發展するか……（獨）[illegible]
對中國政策と日本……（支）[illegible]

世界人物 [illegible]

定價金八十錢 送料三錢

東京神田區錦町 振替東京四二三二〇 新光社

ローヤル印優良 運動用品

運動用品の御仕入れは断然推奨する！

商業金言
良品は宣傳なくして客を呼び良品を賣る店は速に社會の信用を得。
良品と豊富の製造問屋との取引は貴店の營業を最も有利に導く基礎なり。
商人の最も貴重すべきは信用にして絕大なる信用は良品の販賣によりて得。

運動用品製造輸出地方卸問屋
合名會社 奧田運動用品店
大阪市南區末吉橋西詰 電話船場參五九〇・〇八三・三〇 振替大阪六八五九壹番

カタログ進呈 店名捺印ニ限ル

インキ塗らず永久使へる

18型

カタログ送呈

森敬商店

ベスト.スタンプ台

新型ノ
硬球用ラケット
軟球用ラケット
多數出來マシタ

大阪市東成區鶴橋北之町二丁目一二九
伊藤長ラケット製作所
電話天王寺六三一一番 振替大阪四九四一四番

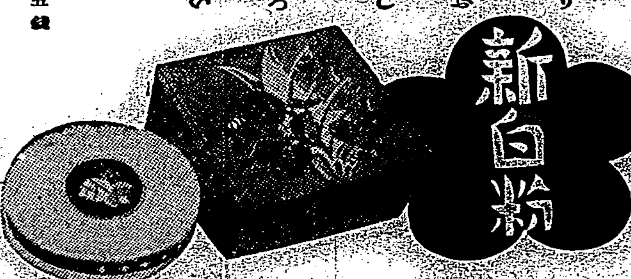
御園固煉白粉

みそのかたねりおしろい

固ねりの一大進歩！

寒い時にもお樂に速くすら〳〵とつけられる快調のノビ、衿に、顏に濃くも淡くも思ふまゝの美しさが得られます

白色 肌色 各卅五錢



新白粉

OA-3

本社出版圖書目錄

圖書名	定價	送料
改訂增補 臺灣六法	金四圓	二十八錢
六十萬分一 臺灣全島圖	一部 金五十錢	六錢
二十萬分一 臺灣全圖（總數四枚）	一組 金貳圓	一組十錢
臺北 市街圖（番地入）	一枚 金五十錢	四錢
臺北 州管內圖	一枚 金壹圓	十錢
家庭通信 小學校簿	一冊 金十五錢	不要
官衙公署 人事撮要	一冊 金貳圓	不要
南洋叢談	一冊 金壹圓	十二錢
メートル法のかゞみ	金二十錢	不要

發行所 臺灣日日新報社

牛乳を母乳のやうにする
犬印 滋養糖

ポチも欲しがる
おつぱいは
滋養糖が
入つてます

各地藥店にあります 和光堂

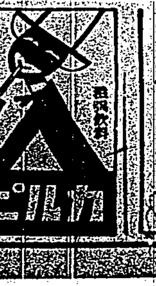
特許凹型に仁丹の體温計

世界唯一を誇る特許機構
見易く
誤差絕對になし

斷面擴大圖

寒さ加はる一日も早く本品の御用意

胃腸をカづける！ 滋強飲料 カルピス



廣告は宣傳の近道なり

冬に備へて [illegible]

父喜三久儀予テ病氣療養中ノ處藥石效無ク[illegible]死去致候[illegible]此段謹告候

昭和十年二月四日

男 大野精藏

會葬御禮

若宮良成

次女英子儀[illegible]藥石效無ク[illegible]死去致候[illegible]謹告候

昭和拾年貳月四日 臺北市表町

父 梅村啓助
兄 梅村公二
兄 梅村正雄
親戚代表 矢野靜雄
友人代表 岸 貞吉

歐洲の平和工作たる
英佛協定が成立
三日更に最後の仕上を

【ロンドン二日發電通】二日午後三時からダウニング街十番地英首相官邸で開き英、佛第二次會談は約五時間に亙つた後、午後八時五分一旦散會晩餐を共にした後午後九時半再開午後十一時四十五分漸く散會したが二日の會談において英、佛協定は事實上の成立を見三日は日曜日にも拘らず午後四時三十分から首相官邸で第三次會談を行ひ未解決の細目を纏めた上歐洲平和のため特筆すべき英、佛協定に最後の仕上を行ふ事となつた

聯盟復歸を條件に
獨逸の再軍備を容認
英佛協定の內容

【ロンドン二日發電通】英、佛協定內容に關し信憑すべき筋より聞く所に依ればその骨子は左の如くである

一、軍縮條約の締結とドイツの聯盟復歸を條件としてヴエルサイユ條約第五編軍事條項を廢棄すること

二、共同の安全保障を强化する上に貢獻する協定を締結したる旨の希望を表明すること（右はドイツに對し東歐ロカルノ協定等に參加することを要求する意味だと解される）

三、一般歐洲協約の締結を提議す

四、英、佛、伊、白にドイツを加へ五國間に空軍相互援助條約を締結すること

然してイギリスは若しドイツが參加を拒絕した場合にはドイツを除き前記四國のみで條約を締結する用意あることを確約した由である

獨も英佛に對し
最早楯突くまい
多年の宿望達せられる爲

【ロンドン三日發電通】英佛協定は三日の第三次會談で最後的決定を行ひ共同宣言を發表すると共に關係諸國へその內容を通達することゝなつたが、斯くも速かに協定成立するに至つたことは大成功であつて、之によつてドイツの聯盟復歸が實現し大戰後の歐洲政局不安の根源をなしてゐたドイツの再軍備問題が解決すれば國際政局に好望なる一轉機を齎すだらうと見られてゐる、フランスが從來の反對を一擲しドイツの聯盟復歸とドイツを含む軍縮條約締結を條件としてドイツの再軍備を容認したことは表面イギリスをして英、獨、佛、伊、白五國空軍同盟案に同意せしめ之によつて安全保障を補强したのは名を捨てて實を取つたものと云ふべくこの點ラヴアル佛外交の成功だと云はれて居り、ドイツとしても再軍備を認められ屈辱的軍事條項が廢棄されゝば多年の宿望を達する譯であるから英佛に楯突き自國の立場を不利に導くことはあるまいと觀測されてゐる

參謀本部調查
書類を提出
佛から英に

【ロンドン二日發聯合】英佛會談第一日目に於ける討議內容は極祕に附されてゐるが、ラヴアール佛外相が獨逸軍備の實勢力に關し佛國參謀本部の調査に基づく說明を爲し右に關する詳細なる書類を祕かに英國側に提出したといふ說が有力に行はれて居る、而して佛國が斯る態度に出でたのは之れに依つて特に英國を導いて英、佛空軍共同工作に引き込まんが爲のものであると云はれ佛國參謀本部の書類は異常な注目を惹くに至つた

四日閣議を開いて
政府の腹を決る
爆彈動議の跡始末

【東京三日發】二日の豫算總會における爆彈動議に對する島田政友幹部の發言の結果首相は近く豫算總會において政府の眞意を表明する必要ありとなし町田商相、床次遞相の兩長老と協議の上四日の閣議で今後の措置を決定する筈であるが四日の閣議においては

一、總理首相の答弁通り目下實狀調査中で突跳ねるか

一、調査の結果必要に應じて追加豫算を計上し臨時議會召集を公約するか

一、追加豫算がそれ程多額に上らない豫想であれば一々臨時議會召集の煩を避けるため第二豫備金（現在八百萬圓）を約一千萬圓程度擴張するか、或は特に災害豫算に費用を限定した豫備金を設定するか

等に亙つて各閣僚間に隔意なき意見を交換することとなつてゐるが藏相は從來より多少豫備金擴張の必要を認めてゐるのでこの第二案は財政當局の諒解を得られる見込もあり閣內においてこの妥協案の實現に相當有望視されるに至つた

綜合的に見た
政府部內の意向

【東京三日發】今議會注目の焦點となつた所謂爆彈動議の跡始末問題も二日の衆議院豫算總會における島田俊雄氏の緊急發言に依つて漸くその清算期迫り、政府は四日臨時閣議を開きその具體的態度を決定することゝなり、果然緊張した情勢を呈し來つたが、政府側の最近の意向はこれを綜合すれば、政府としては岡田首相の答弁を文字通り忠實に履行して事務的に必要な經費に限りこれを具體的に考慮する外なしと言ふに傾いてゐる點から

一、政府としては素より政友會側との正面衝突を自ら求めるものではない、これに加ふるに單たる[illegible]に捉はれて[illegible]追加豫算の[illegible]には今後の政府の政治的立場から見て敢てとり得ざる所である

一、然し同時に徒らに平和的解決を求めて政友會側に屈服し又はことを妥協するに對民政黨關係上不可能である、從つて政府としては飽まで實際的見地に立ち首相の答弁を忠實に履行する外なし

と言ふにあり　これに對し政府側[illegible]は自己の面目を保持するとともに政友會側の動向を牽制する一石二鳥の方策とせんとするものでこの政府からすれば豫備金擴張の名目に依るも又は臣政追加豫算の名目に依るも稍々一千萬圓程度が計上されるに過ぎずこれで政友會が承服するや否やは政府部內でも疑問視してゐる

豫算總會閉會後
三相が重要協議
政府の肚を決める指針と見る

【東京三日發】爆彈動議跡始末に關し政友會に回答することとなつた政府は一日の三長老閣僚會議以來各閣僚夫々各方面の情報を蒐集し殊に山崎、後藤兩相は各地に派遣せる地方窮乏實狀調査員の報告を整備し相當纏まつた基礎資料を得たので、三日午前十時二十分より院內において町田、床次、後藤、山崎、內田の五相協議を開き町田、床次兩相より二日夜岡田首相との協議顛末並にその對策協議の結果を傳へ三相の諒解を求めた、依つて後藤、山崎、內田三相は更に豫算總會閉會後も居殘り重要協議を遂げた、然して內務、農林、兩省の地方調査の具體的報告は政局に重大影響を及ぼす可能性があるのでこの際兩省間の連絡を緊密にすることになつた模樣でこの三相協議は政府の最後的態度決定に重要なる指針を與へるものと極めて注目さる

けふの兩院

【東京三日發】四日の兩院

▲貴族院　本會議を開かず

▲衆議院　本會議を開かず、午前十時から豫算總會及び赤字公債外二件の委員會が開かれる

國同の申込
四日に回答
民政黨が

【東京三日發】國民同盟の申込みに係る地方振興三法案に關し民政黨は三日午前十時から院內に院內外總務會を開き協議の結果國同案には應じ難いが時節柄極めて重要案件なれば四日午後の代議士會に諮つた上この旨國同に回答することに決し午後零時半散會

米穀生產費
調查會總會
次會は議會終了後

【東京三日發】米穀生產費調査會第五回總會は三日午前十時半より首相官邸に開會吉田書記官長より會長就任の挨拶あつた後朝鮮總督府における米の生產費調査の結果に就きそれぞれ報告あり各委員との間に質問應答あり正午散會次回は議會終了後開催の筈

大雪のために
議員の出足鈍る
―三日の衆議院豫算總會―

【東京三日發】三日の衆議院豫算總會は大雪のためか議員連の出足鈍く定刻を遲るる四十分にして午前十時四十七分漸く開會

砂田委員長　質問通告者多數あるに就き質問は成るべく簡單にせられたい

と注意し、前日に引續き綱紀問題に就き津雲氏起つ

津雲國利氏（政友）　昨日陸相の滿足な答弁を得なかつたが關東軍は官紀紊亂の事實なく非常警備の手段をとつたのか

陸相　關東軍聲明の發表した事實に就ては責任を取るがその內容に就ては一々詳しく研究せねばならぬ、官紀紊亂の事實に就ては直接の所管拓務省の見解に依る、警備の手段をとつたのは當時の情況より當然と思ふ

津雲氏　陸相は關東軍の聲明に對し責任を負ふと言ふのだから官紀紊亂の事實を認めたことになる、首相はその事實なしとするか

岡田首相　現在でもその事實なし

津雲氏　首相と陸相との話が違ふのは閣內不統一だ

と頑張り首相と押問答を繰返す

津雲氏　この聲明中に「關東廳幹部は閣議の決定を覆へさんとする如き聲明書を發し」とあるがこの事實を陸相は如何に見るか

陸相　否認する反證を持てゐないからさうであつたらうと思ふ

津雲氏　關東廳役人代表が隊伍を組んで各政黨や新聞社を訪問し反對を强調してゐるがこれでも官紀紊亂でないか

首相　私の調査した所に依ると官紀紊亂までには至つてゐない

津雲氏　これは官吏の政治運動である、それでもよいと言はれるか

首相　官吏と雖も意見を發表してもよい

津雲氏　同じこの點を[illegible]に終始し[illegible]す、この時議事進行に關し

中玄歲男氏（民政）　委員會は本日限りであるから委員長は議事の進行を圖られたい

砂田委員長　努力して[illegible]

と言ふれば

津雲氏　[illegible]

と應酬すれば

中氏　尙發言を求め

自分の聞く所ではこれ以上は意見の相違であらう

と言へば政友席から罵聲飛び、民政席之に應酬し議場騷然となる、津雲氏更に關東廳の官吏のとつた行動は政治運動と認めるや否やに就き首相と押問答を繰返し午後零時四分休憩

二、二〇事件に付
河野氏から質問
陸相は內容を答へず

【東京三日發】衆議院豫算總會は午後二時四十五分再開、津雲氏休憩前に引續き在滿機構改革問題に關し關東軍聲明書と首相の答弁との矛盾せる點を又も繰返し追究す

岡田首相　聲明書に書いてあることは無理からぬ點がある、然し調査の結果官紀紊亂の事實はなかつた

津雲氏次いで大和川尻飛行場問題に關し遞相に質し長質問を一應打切る、代つて

河野一郎氏（政友）　災害地には如何なる人を調査に派遣してゐるか

山崎農相　技術官、事務官を東北地方並に災害地方に派遣してゐる

河野氏　その調査書は既に出來てゐる筈だ

岡田首相　私はまだ報告を受けてゐない

河野氏　現內閣は農村負擔の問題を輕視してゐると思ふが如何

岡田首相　政府としては折角努力してゐる

山崎農相　なるべく早く委員會を開いて貰はうと思つてゐる

次で河野氏鐵道特別會計より一般會計への益金繰入の必要を說き、轉じて昨年十一月二十日事件の內容を陸相に問へば

陸相　靑年將校及び士官候補生等の一部で何か企てがあると聞き調査はさしたが內容は言へぬ

更に內相に對し

河野氏　內務省は政道斷行請願運動を禁止したと言はれるが事實なりや

內相　その事實はあつたが詳しいことは言へない

河野氏更に首相又相の所信を問ひ

首相　私はさう言ふことを無からしめたいと思つてゐる

文相　國體に背反する外來思想は取入れることにするがその指導精神は敎育勅語に置きたいと思ふ

河野氏　大藏當局は大銀行に對しては未だ全然檢査してゐないが何故か

矢吹大藏政務次官　事務上の都合で檢査してゐないのである

河野氏　臺灣電力外債三百萬圓に關聯し三井物產に爲替管理法違反ありと聞いてゐるが如何

矢吹次官　取調べた所左樣な事實なし

とて安川雄之助氏の二年[illegible]もこれがためであると論す

次で河野氏船舶改善助成施設航路補助に就て床次遞相に質し午後五時四十四分休憩

總會の期間は
また二日間延期
淸瀨氏の動議成立

午後七時十九分再開

淸瀨規矩雄氏（政友）　尙質疑者を餘すこと二十餘名に及ぶに拘らず政府の答弁要領を得ざるため總會の期間を尙二日間延長したい

との動議を提出しこれに對し

淸水留三郎氏（民政）　たとへ二日間延長するも質疑者に滿足を與へることは難かしいと思ふ　殊に質疑通告者は六、七名にすぎないから明日一日で充分なりと思ふ

とて反對し次で、岡本一巳氏（第一控室）は淸瀨氏の動議に贊成する旨述べ、更に工藤鐵男氏（民政）は淸水氏に贊成し「本日はこの程度で打切り明日より分科會に移られたい」と希望し、野中徹也氏（國同）は淸瀨氏に贊成し

東武氏（政友）　今日までの議場の空氣は何等審議上作意なきこと明瞭なるに拘らず政府の答弁明瞭を缺き又議相が缺席してゐる等のことあつて捗らないのである、政友會が議事審議引延しを策してゐるかの如きことを言ふものもあるが左樣なことは絕對にない

と述べ二日間延長に贊成し、更に淸水氏總會打切に就き一言述べ委員長の不公平を詰れば

砂田委員長　決して不公平な手段をとるものでない

と聲明し動議採決に入り多數を以て淸瀨氏の動議成立す

砂田委員長　多數をもつて二日間延長を可決しました

農村問題に付
河野氏質問

と告げ質問に入る

河野氏　經濟部長を新設したがこれに對し今後農村對策としてとるべき方針を指示したか

內相　特に指示したことはない

河野氏同樣の點に就き農相の答弁を求め

農相　適當の機會に經濟部長を召集して指示したいと思ふ

河野氏　經濟部長に任命されたものの內十一名も產業關係事務に未經驗者が居る何故かかる人事を行つたか

內相　お話の樣な場合も從來の手腕經歷から見て適材を適所に當てはめる樣にした

河野氏　十年度は時局匡救事業は打切られてゐる、この點追加豫算を必要とするであらう

農相　匡救費は打切られたが十年度は災害復興並に匡救の項目となつて同性質のものが計上されてゐる

河野氏肥料問題に轉じ滿洲化學工業の硫安生產費を問ひ

川越對滿事務局次長　滿洲化學工業の硫安は三月にならねばはつきりせぬが大體五十圓見當の見込である

河野氏更に肥料政策に就き商相に質せば

商相　農林、商工兩當局が長い間研究してゐる滿洲から安い肥料が入るからと言つて一部の農家に安い肥料を與へると言ふ考へは困難ひである

とて肥料政策の指導を述べ滿洲と日本の肥料會社の統制の必要ある所以を力說する、河野氏更に米穀、農村治水事業、產業組合、農產物販賣統制等農村問題各論に亙り質問し商相の答弁あり、商相に對する質問を終り午後九時卅八分散會

藏相はけふも
登院出來ぬ

【東京三日發】目下[illegible]町の自邸に引籠り靜養した高橋藏相は醫師の勸告に依り四日も議會に登院せず引續き靜養する事に決定した

濱松市長に
横光氏當選

【東京三日發本社特電】元廣島州知事横光吉規氏は二日の濱松市會にて滿場一致市長に當選した、右は先頃の地方長官更迭に復活の機會なき爲め後藤內相の斡旋にて同市長に選任を見たものであるが濱松市よりは四日代表者上京し就任交涉の筈だが同氏も受諾の上近く赴任する筈

人事

▲岡田宇三郎氏（鹽水港製糖取締役）[illegible]より來北[illegible]千葉丸にて[illegible]

▲平田末治氏　三日來北（日來）

▲[illegible]氏（[illegible]）二日來北（[illegible]）

▲上野前商務課長（大阪[illegible]ホテル）[illegible]

▲[illegible]一行　三日午後一時三十分臺北驛發北部視察に向つた

高橋藏相
風邪で引籠る

【東京三日發】高橋藏相は輕微の風邪に罹り三日は登院せず靜養[illegible]

ハル國務長官
過大な報道に喫驚
記者團に眞意を言明

【ワシントン二日發電通】ハル國務長官はアメリカ新聞界の一部が世界經濟調整に關する長官の意見を過大に解釋し恰も世界經濟會議を開催する計畫を樹ててゐるかの如き印象をもつて報道し內外各地から右報道を基礎として反響が打電され來つたのを見るや大いに驚き二日更めて記者團へ左の如く言明した

一部では余が世界經濟會議を提唱したかの如く信じてゐる向もあるがそれは事實ではない、余はかかる提唱等するよりも寧ろそれに先立ち世界の國々の輿論が經濟建直しのための一般的努力に依つて協力する熱意を生ずることが前提的に必要だと思つてゐる、この準備がないのに會議を提唱するのは當らない、アメリカ政府はかかる會議が成功することを希望こそすれ未だ主動者として如何なる國へもかかる交涉等したことなく專ら世界の輿論の動いて來るのを待つてゐるばかりである、然し現在ではまださういふ工合に動いてゐるとは思へない又假に何等かの機會にかかる會議が催される樣になるとすれば新たに會議を起す迄もなく一昨年の聯盟主催の國際經濟會議が無期休會のまま其機關を保有してゐるのであるからこれを再開することとすればよい譯である

ル大統領の
聲明

【ワシントン二日發電通】ハル國務長官の世界經濟會議提唱說に關しルーズベルト大統領も二日記者團に對し左の如く述べた

アメリカ政府は世界經濟會議に關し何等の用意もなしてゐない、かかる會議の可能性に就ても何等承知してゐない

地方制度改正は
實施には疑ひない
改正費が削除又は否決された場合には律令を以て

地方制度改正問題は計らずも貴衆兩院の有力筋に時期尙早の理由を以て反對氣勢を示し、明年度に計上された改正に要する豫算の通過が危ぶまれるに至り、ために總督府では相當憂慮してゐるやうであるが、中川總督は就任以來制度改正により本島在住民に公民權を與へて將來參政權を與へる素地をこしらへ民權の伸張を計つて統治の

完璧を

期すると云ふ堅き信條の下に明年度にこれを決行することになつたのであるが若し議會に於て右の豫算が削除又は否決されるやうなことがあれば問題の重要性に鑑み敢然として總督の權限に基き律令を以つて實施する意嚮を有するもののやうである、一部では改正費を削除された場合は實施不可能なるが如く考へてゐるものもあるやうであるが、何んとか善後策がつく模樣で何れにしても明年度に制度改正が斷行されることは疑ひなきところである、當局は改正內容については大體報道された[illegible]を除いて大體[illegible]なる影響を[illegible]するもの[illegible]は着任直後「[illegible]」と

喝破し

[illegible]するところあつたが、右の[illegible]に對しては最後の決定を見るに至つては居らぬが大體に於て國語によるものとし[illegible]低い一部街庄に限り[illegible]當分の間[illegible]とに落付く模樣なるが、この點本島人側に異論があるやうで地方制度改正の根本精神と[illegible]自ら領域を異にするものでなければならないと云ふのがその骨子であるが過渡時代の[illegible]は止むを得ないものであると云ふ意見もあるやうである

觀雜會議
岡田首相の
瓢簞鯰の答辯
爆彈動議の跡始末
何う梟がつく[illegible]

【東京二日發】[illegible]で久山知之氏（政友）例の[illegible]に立つて二時間に亙つて[illegible]齋藤內相、小原法相に當り散らした[illegible]大いに[illegible]

◇豫算總會　[illegible]

[illegible]

◇例の爆彈　[illegible]

[illegible]

◇結論を與　へるのか政府の態度がはつきり見透しがつかない[illegible]

[illegible]

◇前提して　[illegible]

[illegible]

床次遞相に
自決を迫る

【東京三日發】岐阜縣在鄉軍人より成る[illegible]有志十名は三日上京し[illegible]

[illegible]

推獎　醫學博士 沖田穆先生　醫學博士 北井八幾先生

皇漢藥方 百草根

外用　神經痛・關節炎・ひえ症・肩のこり・打身・くじき身

各購買部納入

臺北市新起町 河底商店

耳鼻咽喉科　入院室完備

宮島醫院

臺北市京町二丁目　電話三六六四番

眼科 內科

森醫院

臺北市新起町三ノ二五　電話三三八　森 三郎

滋養飲料　登錄商標

アサヒ ノービール

御家庭に 御宴會に（冬は溫めて召上ればホツトレモン以上の味が出ます…）

快帆船印王冠マークに御注意下さい　栓をして置けば幾度でも美味しく飲めます

―大瓶の外に小瓶もあります―

全島代理店　越智商店

親鸞聖人 (115)

吉川英治作
（挿畫）山村耕花畫

去來篇

川霧（四）

あさましいこの女の狂態を見るにつけて、範宴は、一昨日、猿澤ヶ池の畔で逢つた弟の事を思ひ出した。

弟は、あの時、池のふちで年頃の若い娘と遊んでゐた。

まさか、人目にとやから云はれる程の事ではあるまいが、弟は、自分とちがつて、瀟洒だし、麗しいし、それに、意見が上ほい。

範宴が、今度、叡山を下りてから、何よりもふかく多く心に映つたものは、「女」だつた。女のゐない山から下りてみると、俗世は女の國に見える。女だらけに見える。わづらはしい事にも思ひ、何か急に明るい氣もちもして、自分の年頃に、おぼろな不安と温かさを醸してゐた。

「お師さま 歸りました」

先刻から、女を宥めすかしてゐた性善坊は、持て餘したやうに云つた。

「どうしても、家へは歸らないといふのです」

範宴が今度は、

「宇治かの、お前の家は」

と訊いた。

「いやです。歸る位なら、一人で歸る」

「さう云はないで。私たちも、宇治の町へ行く者です。送つてあげよう」

「くどい坊さんだね」

「私たちの使命ですから、氣に食はないでも、ゆるして下さい。私は、お前を幸福にしてあげたいのだ」

「笑はすよ。この人は。人間を幸福にしてやるなんて、そんな器用なまねが、人間に出來るものか」

「私の力ではできません。佛の御力で――」

「その佛が、私は大い嫌ひだよ。――死にたいといふのに、邪魔をするし、嫌ひだといふものを押しつけるし、お前たちは、人を不幸にするのが上手だよ」

「ともに角、歩きませう」

「嫌――」

「お前の望みのやうにして上げたらよからう」

「わたしの望みは、わたしの男を自分のものにすることだ」

「やさしい謬ひではありませんか」

「とんでもない事おいひでない、男には、ほかに、女が出來てゐるんだよ」

「その男とは、お前の良人でせう」

「まだ、ちやんと、何はしないけれど……」

「ようございます。私共が、眞ごころを盡して、男の方に申しませう。わるいやうにはしない……さ、歩いてください」

やつと、宇治の町まで連れて來て、女の家をたづねると、

「其處――」

と、聖町の穢い板長屋の一軒を指さした。

御烏帽子作　國助

と古板が打ちつけてある。範宴が、板戸をたたいて、

「こん晩は」

訪れると、その隙に、女は性善坊の手を振り捥いで、逃げようとした。

米棉の對日輸出減

【ワシントン二日發本社特電】農務省調査局は二日米綿對日輸出に關し左の如く發表した、十二月に於ける日本の米綿買付高は八十五萬俵即ち前年同期に比し一千俵少い、併し日本紡績が引續き活況を呈してゐることから見れば右減少は日本が米棉以外の棉花を多く輸入する様になつたことを意味するものと解される、因にワシントンの經濟消息通筋では融資と生產制限が輸出減退の主因であるにも拘らず、政府は當分この政策を續行しなかく變更しないだらうと觀測するに至つてゐる

時の問題

米穀統制法の改正案に就て（下）

東京　一記者

斯くて最も難關視せられた比率問題は、兎にも角にも解決を見たが、更に萬全を期するために第十三項が置かれたもので、方法に於ては稍異なるが、假りに第一項を第一次統制とすれば、第十三項はその落ちこぼれを拾ふ第二次的の統制と云つて差支へない。

以上が內外地の割當決定に至るまでの經緯である。而して統制の場合は、如何にして米穀の統制をなすかと云ふに、先づ統制すべき數量を各組合員に割當る、そして割當た米穀を組合員の委託をうけて貯藏する。その貯藏米は米價が最低米價に比し相當値上りした場合でなければ解除することが出來ない。その代り政府は組合又は聯合會に對して貯藏米に對して低利資金の供給・金利倉敷等の助成金も交付する事になつてゐる。而して年度內に米價の値上りなく、統制された貯藏米が年度を超えるも尚解除されないものに付ては、政府は買上げその他適當の方法を採る事になつてゐる。割當られた數量は全部之を貯藏する建前であるが能力が充分でない場合又は困難な事情は、政府が之を買上げる事になつてゐる。その買上げ價格は生產費並に物價參酌値に依る事となつてゐる。

◇　◇　◇

…以上がその大綱である。之を要するに生產者を保護せんが爲めに設けた米穀の統制をなすに當つて、政府にのみ負擔させる事は國家の財政負擔上許されないを以つて、生產者又は米穀業者（第二統制の時）にも負擔せしめて統制の實を擧げようとするもので、自治的管理と云ふも實にここに出發してゐる。

◇　◇　◇

…然しながら之を全然自由に放任して置く時は所期の目的を達成するに極めて困難であるから政府は命令を發し又は資金の供給助成金の交付等をなし、政府米の一部を市場に賣却し依つて以つて米穀統制法及その他の補强工作と相俟つて自由賣買に關する米の價格を釣上げ有利に販賣せしめようと云ふ仕組になつてゐる。この結果は從來より餘程效果的で可成りの成績を收め得るであらうと期待されてゐるが、この案が將來永續するものとは思はれない。元來天候次第に依つて豐凶があり、米穀に對し人爲的工作に依つてその價格を安定せしめようとする政策それ自體が既に無理な事である。恐らくはこれを以つてしてもその威力を發揮する事が出來ず、更らに[illegible]するの必要に迫られるであらう事は殆んど想像に難からざる所で行く行くは國家の專賣とするか或は又自由放任して成行に任せるか、二者その一を選ぶの外はないに至るであらうと言はれてゐる。

內外硫安の協定遂に成立す

輸入は十萬噸、輸出は六萬噸

四日正式調印の豫定

【東京三日發】內外硫安協定の未解決點に關する最後的回答が二日朝到着したのでアーレンス社のボッシュ氏は午後日本側代表たる小林窒化社長に右回答を手交したところ、小林社長も異議なく茲に交涉の土壇場で行詰まつてゐた內外硫安協定は事實上成立した、小林社長は目下協定成文（英文）の手入を施してゐるが、月曜日（二月四日）午後正式調印を行ふ豫定で調印者は日本側小林窒化社長、ドイツ側アーレンス社日本總支配人ボッシュ氏、英國側ブラナモンド社日本總支配人アーウイン氏である協定內容は調印の上發表されるが大體左の如きものと諒解される

一、日本は上半期に十五萬噸外安を輸入し需要旺盛なるときは更に五萬噸の自由撰擇（オプション）をすることとす

一、日本は昨年度の五萬噸より幾分增加せる大體六萬噸を輸出することを得

一、値段は配給組合の販賣建値（レール渡一叺十貫入三圓五十錢）を標準としそれ以下となさざること

一、有效期間は調印當日より本年十二月三十一日までとす

尚この他に輸出の協定地盤を記載してゐるが、大體從來通りで殊に問題となつた滿洲化學硫安の統制問題は商工當局の說明で落著し且つ宇部窒素、矢作工業のアウトサイダーは組合と行動を共にすることを極力組合で斡旋することで諒解が出來たもので協定調印の上は本年內地硫安供給不足は解決する譯である

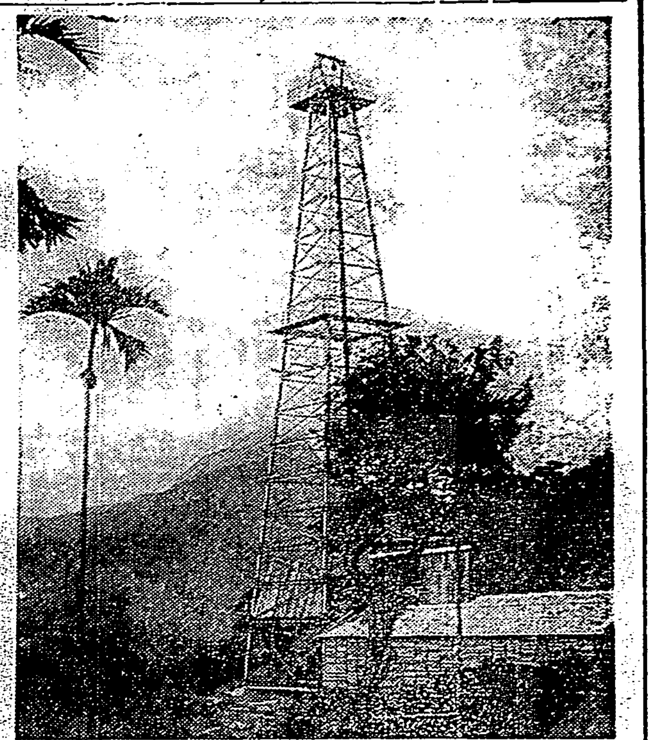
金約款判決延期と大審院

【ワシントン二日發本社特電】金約款の判決は四日に下されるだらうとの豫想が有力だつたが、大審院事務當局は二日ヒューズ大審院長は四日に判決を豫想した群衆が不必要に大審院附近へ押かけるのを防止する爲め、事務員に對し判決の準備が出來てゐない旨を發表することを命じた、從つて四日には判決は下されないであらうと認められる大審院が斯かる發表をなしたことは全く前例のないことで、右は群衆の押しかけるのを防ぐ爲めになされたものであるが思惑筋の神經を落着かせる上に多大の效果があつた

銀流出依然に倒產續出（上海）

財界は極度の不安

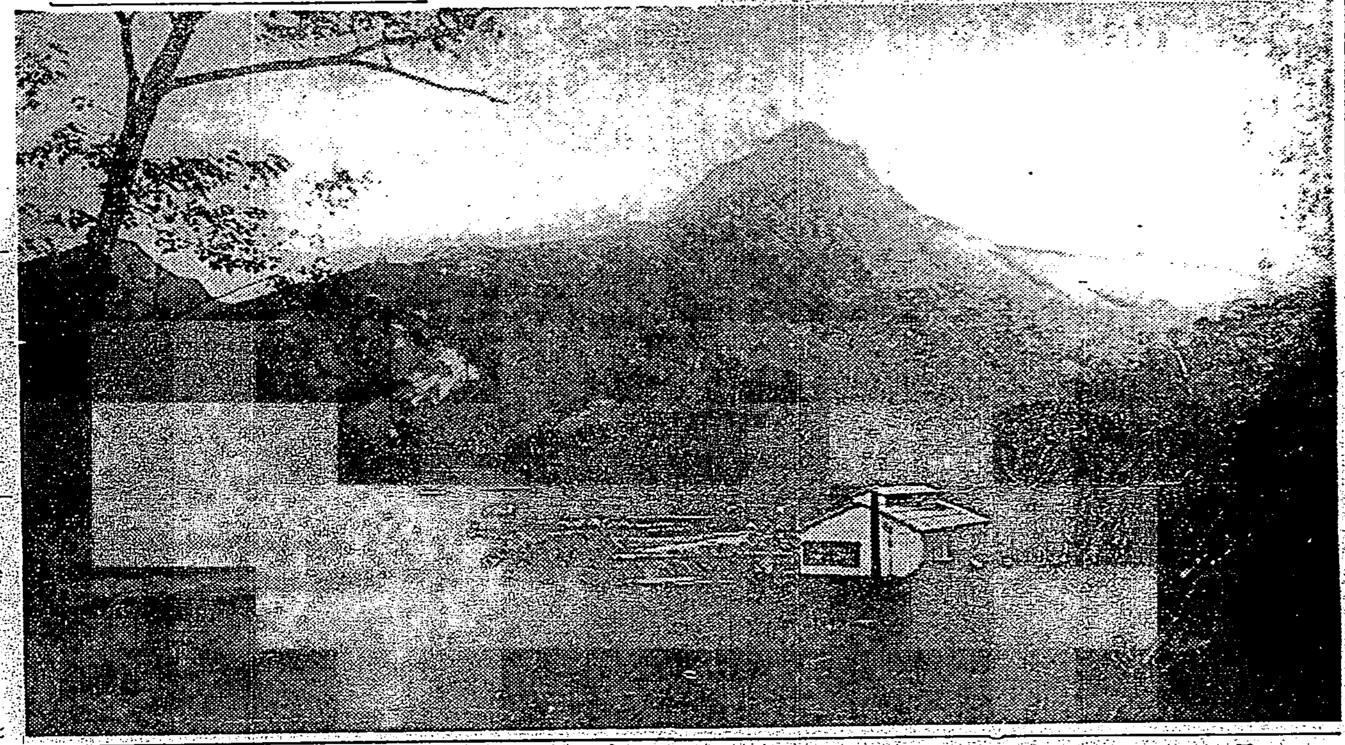
【上海三日發電通】銀流出で不安動搖を續けてゐる支那金融界は舊正決濟期を控へ金融逼迫し中小商工業者、錢莊等の倒產續出し百七十軒に上つてゐるが二月中には上海有數の大錢莊榮豐、益康等相次で手形支拂不能のため休業整理を發表し財界の不安極度に達してゐる



凍子脚第一號井

臺灣鑛業會社の經營

一月二十八日開坑式を擧げたる臺灣鑛業會社の凍子脚第一號井（臺南州嘉義郡中埔庄凍子脚の奥地にあり）は向ふ十四ヶ月間に深度一千二百米まで掘鑿する計畫で起業費に三十七萬六千四百七十七圓を投じた外、開坑準備費二萬七千百十六圓、鑿井費六萬五千四百六十四圓、廢坑の場合に於ける廢坑費二萬三千百五十二圓を計上してある。寫眞は（上）第一號井の櫓（下）第一號井から見た鍛冶場（右）と配電所（左）



商權擁護運動の內容こその主張

このままでは商人は死地に墜ると

猛運動開始の準備

最近における全國購買組合販賣組合の發達は目覺ましく、これが爲めには各種商店は重大なる影響を蒙り正に瀕死の狀態に置かれ加ふるに打ち續く不況に遂にこれを死地に導きこのままに放置せんか業者幾百萬は途に饑餓線上に彷徨するに至らんと云ふので、全國商權擁護聯盟では日本商工會議所に常任委員會を開いて陣容を整備、從來の運動方針を改めて商權擁護の大運動を起すことになつた

實行の方針

先づ實行運動の方針としては從來の常任委員組織の合議制を廢し運動の實效を收むる爲め外部に對する代表として

常任委員長　星野　錫
常任副委員長　中野金次郎
同　山崎　龜吉
同　中川　正三

右の四氏[illegible]に[illegible]委員を[illegible]

工業者には素より內務、大藏、文部の各大臣其他關係各方面に對し運動陳情することとし

實行委員長　中野金次郎
實行委員　山崎　龜吉
同　中川　正言
同　鶴岸　[illegible]
同　若原　保
同　青木　[illegible]

[illegible]く配布することになつた

商權擁護主張の內容

主張の要點は左の通りである

一、購買組合、販賣組合に對する國費及地方費の補助金助成金及獎勵金を廢止すること

直接間接の商者あつて[illegible]も內地のみで昭和七年度約百七十萬圓、八年度三百六十萬圓、九年度二千萬圓と推定する、殊に最[illegible]

殊に重要組合中心主義を採らるる結果商業の補助金激增の傾向あり

二、各種免税の特典廢止のこと

購買販賣組合が免税される税目は大體所得税、營業收益税、營業税、資本利子税、登錄税、印紙税、移入税、家屋税、不動產移轉税、不動產取得税、所得附加税、營業收益税附加税を始め自轉車税、自動車税、荷車税、水車税、電柱税、金庫税、艇艦税、興行税、畜犬税、船舶等の地方雜種税に及び税免法典は諸外國の事例に比し餘りにも過大である、されば我が邦に於ても所得税、營業收益税の賦課を當然なりと考ふるも急速の實行困難なれば地方税免除の特典を廢止されたし

三、購買販賣組合の違法行爲及不正行爲の取締の勵行

購買組合の組合員外販賣、販賣組合の組合員外生產品の販賣又はその加工、販賣、思惑又は投機取引、目的の營利事業又は營利行爲、產業法產品取扱規則等の違反、登記法違反、專賣法違反米穀貯藏助成金及檢查手數料に關する不正行爲、政府拂下米に關する不正行爲、取扱品の品質數量及價格に關する不正行爲、陋劣手段に依る各種不正競爭、組合員の違法行爲等が數へられ又組合の販賣の害例としては營利的宣傳賣出又は福引大賣出小賣業者商又は外交員の組合員外勸誘及注文集め、店舗を構へ陳列し組合員外に配達、露店販賣別に又は分興等と稱する組合員外販賣、官廳の競爭入札に參加し又は官衙學校病院への物品納入獎勵購買組合の仕組による小學生徒への學用品配給、購買品の金融利用等之等の取締りを勵行されたきこと

四、組合の事業に官公吏の關與を嚴禁し官公衙の便宜供與を制限すること

知事及內務部長の產業組合中央會支會長、產組聯合會幹部等兼務、府縣產組、經濟更生課長、農林の各課長の組合幹部兼務其他類例多し而かも聯合會の一部を產組事務所に無料貸與、倉庫に勸業課、公會堂、町村役場、公立學校等の無料貸與倘ほ市會議場を無料貸與し購買組合の中元賣出を爲さしむ實例あり域を超えたる不當援助の行爲を嚴禁されたし

五、事業の範圍及取扱品目を適當に制限すること

雜貨配給五ヶ年計畫に揭げられた取扱品目は農村購買品の殆ど全部であり肥料ゴム靴、石油醸造等の工場を設け重油タンクを建て浴場を經營するが如きは組合の事業範圍を逸脫せるもの信認して外地の直輸入を企畫する如きは苦しきものと云ふべく適當の範圍に事業を制限されたし

六、信用組合の購買販賣事業兼營を禁止すること

組合事業は之れによつて發展せしも他方內容は不堅實となれり少くも兼營の信用組合に對しては兼營を强制的に勸誘し之れに應ぜざるものは解散を命ずるが如き方針は改められたし

七、その他保護助長の特典を撤廢し營業者と均等公平の待遇を爲すこと

金融上の特典即ち預金部低利資金の融通簡易保險積立金の融通勸銀農銀及拓銀の無抵當年賦低利貸付郵便貯金の特別、振替貯金の基本預金免除、貯蓄銀行の特例等又會計法上の特典として政府に對し競爭入札によらずに隨意契約に依り物品納入を爲し得ること又業務經營上に於ては農業倉庫證券元賣捌、家畜市場の經營、同業組合、不加入、米穀統制上の特典、肥料製造上の特典、產米檢查料の減免等があり取締法規には肥料取締法、度量衡法の免許規定、サツカリン取締規則等の不適用がある迄上の如き過度の特典は漸次撤廢し營業者と組合とを均等公平に待遇し中小商工業者脅迫を除去されたい

廣東政府の砂糖專賣と其實體

爪哇糖には有利だが

左程恐るるに足らず

廣東政府の砂糖專賣に次で南京政府が上海にも砂糖專賣制を布くとの報は我が臺灣糖の對支輸出に相當脅威を與へてゐるが、過般來臺に際し支那各地を視察した岡田鹽糖重役の談話は臺灣糖參考となるべき點があるのでその要領を左に揭ぐることとした

廣東政府では產業三ヶ年計畫を樹て砂糖、紙、セメント、肥料等の國產自給策をとつてゐるが

此の計畫 は建設廳の手で行はれ同廳の國貨經銷處といふのがその販賣に當つてゐる、名は專賣であるが、まだ充分實が擧がつてゐない、製紙工場やセメント工場なども氣のセイか煙の揚がり方が鈍いやうである、砂糖は番禺の市頭と新造の二ヶ所に工場があつて作業はしてゐるが、機械が舊式であつたり設備が不充分であるため能率が一向にあがらない、一つは公稱能力一千噸だが先づ七百噸程度、一つは五百噸能力だが三百噸位より出てゐないやうに思はれた、尤も工場內部の縱覽は禁止してあるので唯直感で斯く觀察したに過ぎない、此外に揭陽と潮陽の二工場を加へて四工場となるが、これらはまだ作業に掛つてゐないやうだ、國貨經銷處の下に賣捌くと

小賣商が 政府の指定商として砂糖の販賣に從事してゐるが政府自らの製糖が不充分であるからそれだけでは一般の需要を滿たすことは出來ない、そこで爪哇から白双を輸入し[illegible]糖などを輸入し之を改製して五羊牌などといふマークを附し如何にも政府の製品の如く見せかけ國貨として賣捌くのであるが、此の方は自己の[illegible]

[illegible]ると運賃諸掛を加へて原價五弗を出でない、之を二十弗で賣るのだからザッと十五弗は政府の儲けになる、尤も支那の輸入糖には種々な税金が百斤に付十三弗位かかるが本税を免れ割安に輸入される砂糖もあるから一概には云へぬが

廣東政府 は關税の三割を中央よりもらふことになつてゐる、併し專賣制の下に爪哇白双を改裝變形して賣ると前述のやうにボロイから爪哇糖が盛んに廣東へ這入る、日本から賣りに行つてもなかなか買つてくれない、或會社が臺灣白糖を六圓五十錢から六圓に賣り崩したのも故なきに非ずである、爪哇は現に二百萬噸以上の滯貨の處分に苦しみ之を生產費の半分位で支那へ投げ賣りしてゐる。そこへ臺灣の過剩糖が輸出されるといふので神經をとがらし少しでも臺灣糖の輸出商談が出來るとニバウスの出張員や買辦（華僑）の手から報告させる事にしてゐるコンな狀態だから支那の

砂糖專賣 は日本に不利である、併し南京政府が上海に砂糖專賣制を布くといふのは一寸疑はしい、或は廣東政府の專賣糖が毎月上海へ幾かづつでも這入るのでそれからさうした噂が立つたものではなからうか何れにしても支那の產業は發展せず糖業の如きも急に發達するものとも思はれないし砂糖專賣の實質も右の如くであるから日支關係さへ好轉すれば生產費の安い臺灣糖を支那へ輸出することは努力次第でさう六づかしいことでもないと私は樂觀してゐる次第である

瑞西の金準備減退

【チューリッヒ二日發本社特電】當地のスイス國立銀行の金準備は一日現在十八億三千九百七十萬法で、前週より四千七百六十一萬法の減少である、而して前週は前々週よりも二千七百四十萬法減少しており、昨年十一月から前週迄は增減がなかつたから結局過去二週間の金準備減少高は七千二百萬法に達した譯である、この原因はアメリカの金約款判決を控へ弗貨に對する需要が激增した爲めだと見られてゐる

金約款廢棄の判決延期

【ワシントン二日發聯合】全米の視聽を集めてゐる金約款廢棄問題に關する四日の判決は延期せる旨を二日大審院より發表された

基隆船渠總會

業態漸次持直す

【基隆電話】基隆船渠會社では三十一日午後二時より基隆公會堂に於て第二十二回定時株主總會を開催したが報告された今期の營業成績は

總利益金　五六二、三三九・六八
總損失金　四四一、一〇九・〇七
差引當期利益金　一二一、二三〇・六一

で既往數ヶ年に亙る各期成績に比し著しい向上であるが同社の新規企業たる鐵骨其他工場事業と相俟つて將來本格的な業務向上を期待さるるやうになつた、尚同總會に於て任期滿了の監査役後宮信太郎氏再選され又補缺監査役（常任）として基隆より入社の日高友衛氏當選した、而して同社では直營機關の陣容の充實に當り從來の支配人制度を常務制度に代へる事となり整備中である

昭和九年產臺灣米約五萬石ノ買入ヲ行フ
詳細ハ二月二十五日ノ官報ニアリ
農林省米穀局

第二十八回
速記大學給費生募集
帝國議會全國道府縣市會始メ新聞通信社放送局官界民間の優秀速記者を成功の捷徑也
資格小中女卒以上　詳細三錢
東京世田谷下代田中央速記局

東洋高等無線電信講習所
學生募集●入資高等科一ヶ年中卒程度普通科二ヶ年高小卒
校外部の設有●定員迄無試驗入學許可晝夜授業●學期每二回
設備完●就職紹介●移轉撰採●東京中野●住吉町（省線東中野驛前）

正しく、強く、新らしき
クロネコ
ランパンツ
金巾、ポプリン、ラスター等
（製造發賣）
BLACK CAT
大阪市淡路町一
スポーツ服裝問屋　大谷藤商店

肛門糜爛に
デシチン
ヴイタミンADの皮膚及肉芽新生作用を最も效果的ならしめたる外用藥
迅速なる鎮痛、止血作用は患者に快感を與へ、局所の榮養及び抗病力を增强することにより生理的に自然治癒を促進します
軟膏一円三十錢・六十錢
坐藥三円八十錢・一円
各地藥店にあり
東京・大阪　田邊商店
痔
DESITIN
D238

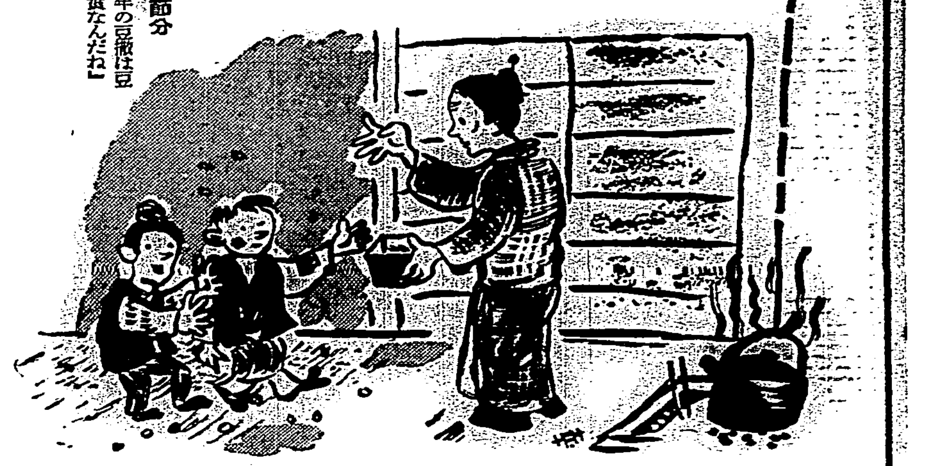
腸の殺菌に
ダイモール
慢性の胃腸病で永年の間種々盡せども一向捗々しくないときにダイモールをお勸めします。
急性の腸カタールで腹痛・下痢の場合には實に頓座的效果を現わします。
其他チフス・赤痢の豫防に、腹部雷鳴の治療に、水あたり、食あたりの常備として是非ダイモールを!!!
發賣元　株式會社鳥居商店
三共株式會社

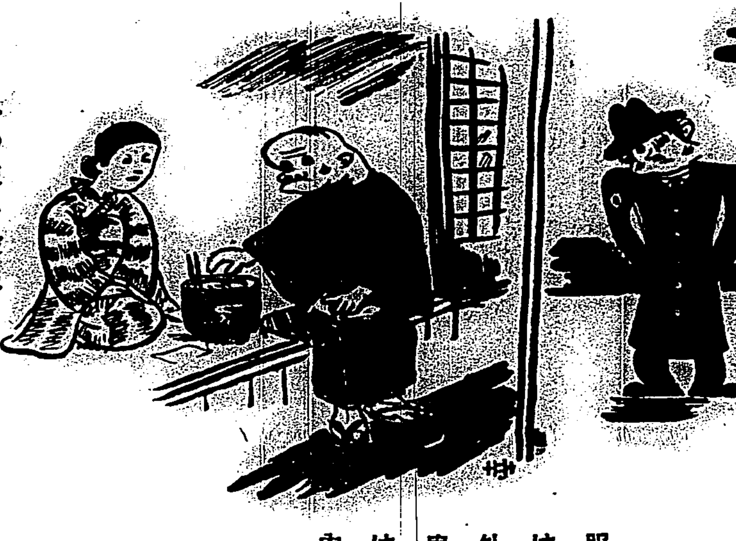
まんがぺーじ

野村幸一（編）

東北地方の節分

「お母ちゃん今年の豆撒は豆でなくて椎の實だつたね」





服は外鬼は内

サラリー氏 チエツいやな鬼が來やがつた

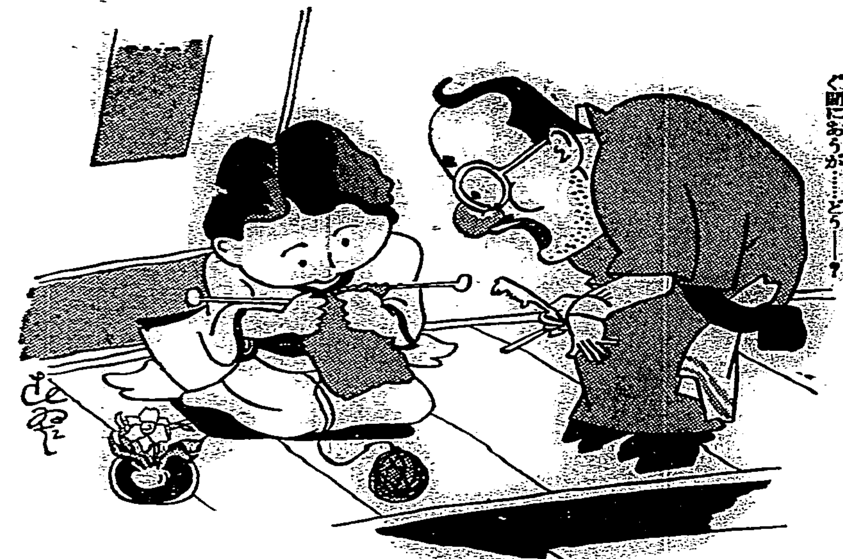
高利氏 今日はきれいに揃つて債を返して願ひたい御主人は何時頃

お歸りですかそれまで待つてゐますよ

氣の短い彼氏

ナメ子「ネーあなた、あなたのために編んでるのよ襟巻にしませうか、それとも胴衣？」

彼氏「サアー それだけ出來るなら紐にしておいた方が直ぐ間にあうが……どう―」

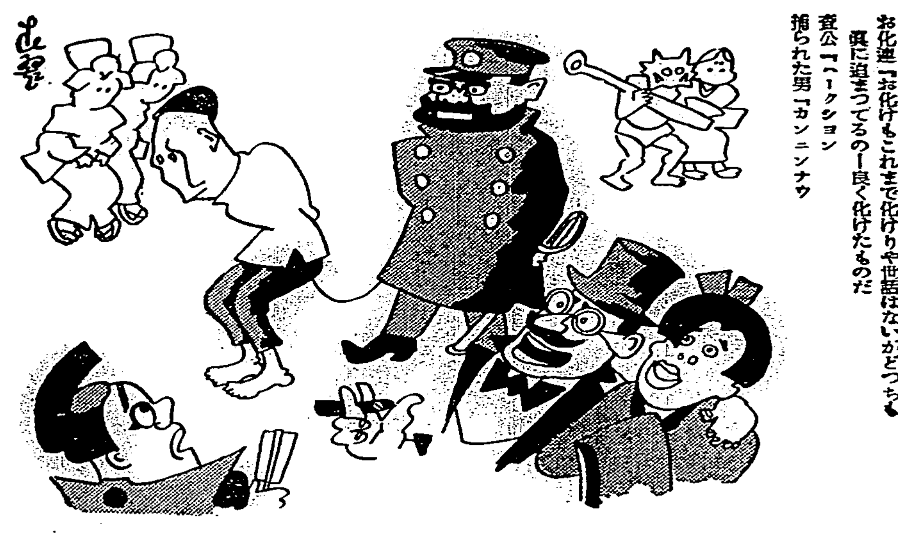


節分の日に捕はれた男

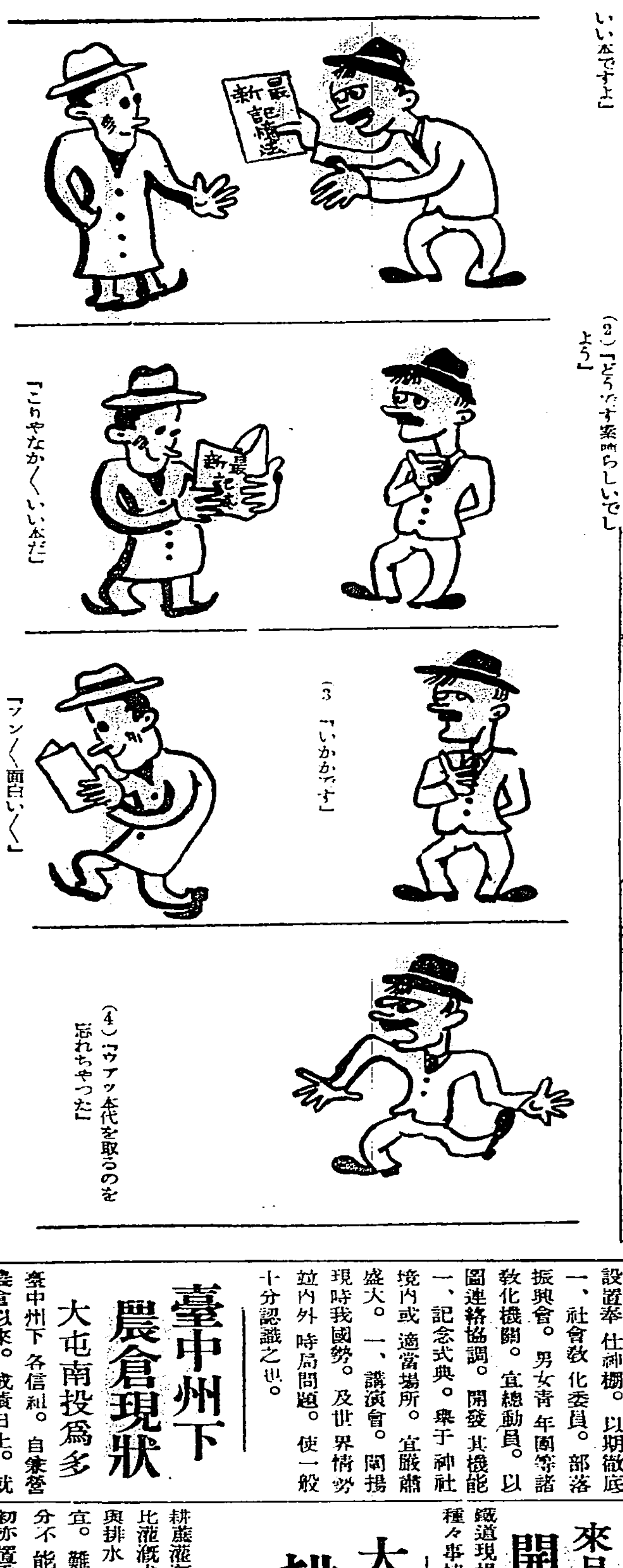
お化巡査「お化けもこれまで化けりや世話はないなどうだ」

査公「ニークション」

捕られた男「コン〳〵コンナウ」



記憶法



（1）「この本買つて見ませんかいゝ本ですよ」

（2）「どうです素晴らしいでしよう」

「こりやなかなかいいんだ」

（3）「ふむふむ」

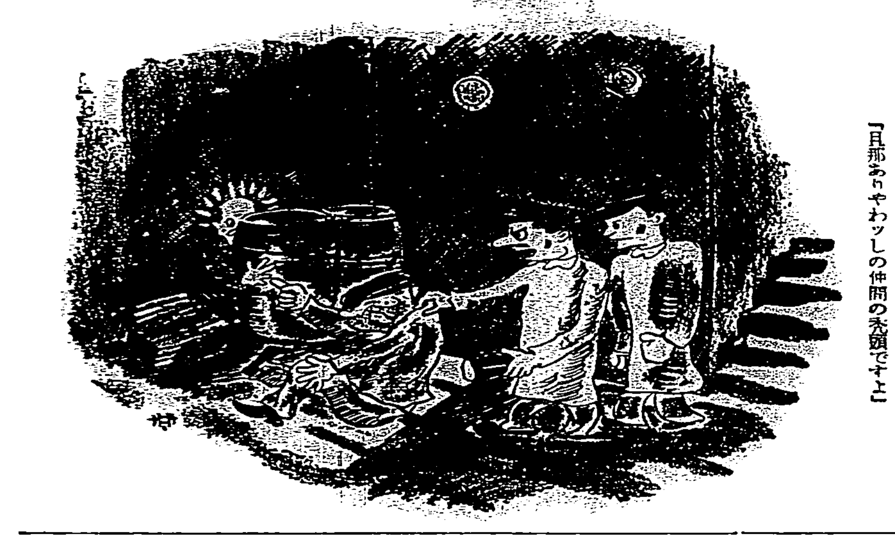
「フン〳〵面白い〳〵」

（4）「ウワア本代を取るのを忘れちやつた」

金密輸？

「こらあそこに光つてゐるのは金だらう」

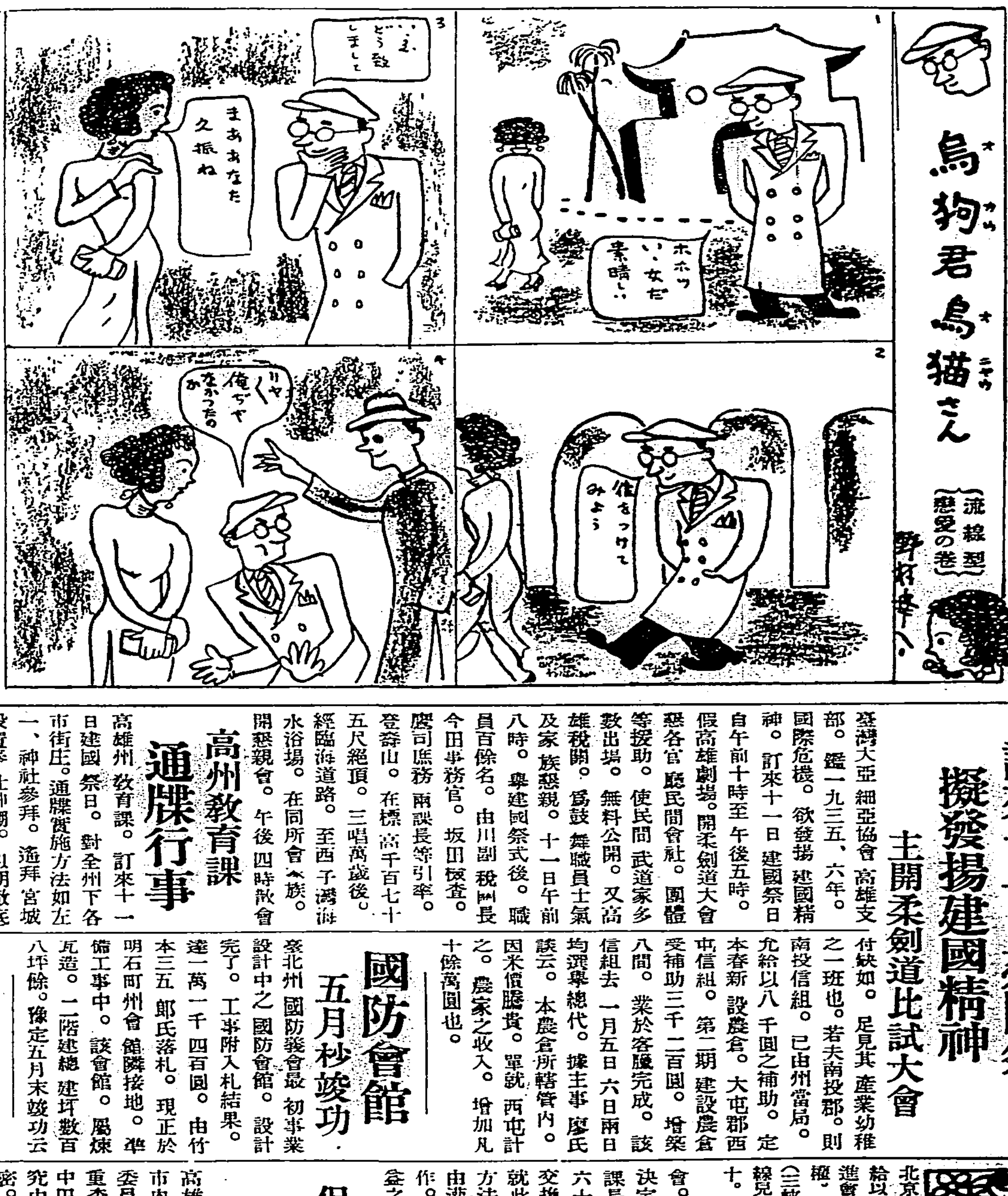
「旦那あれやワシの仲間の禿頭ですよ」



鳥狗君鳥猫さん

（流線型戀愛の卷）

野村幸一



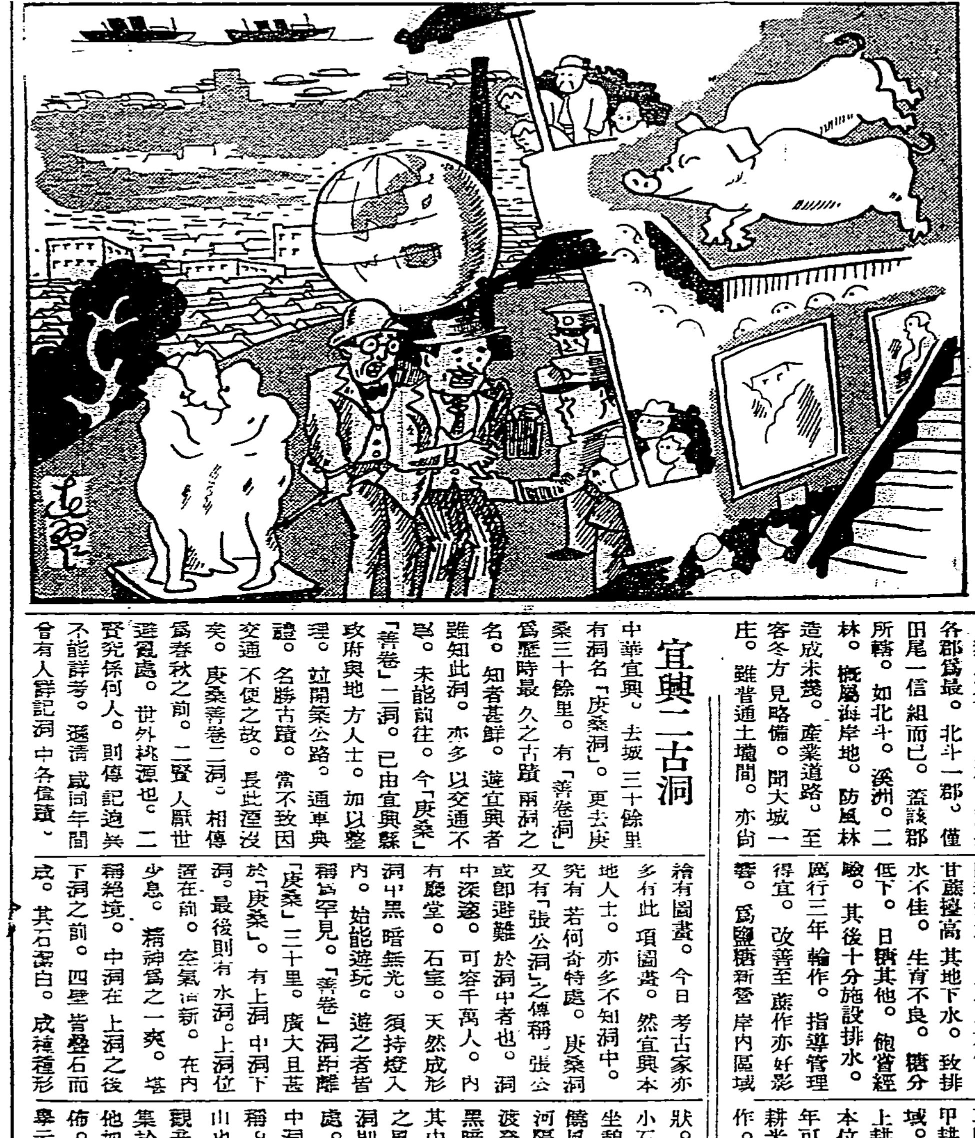
ホウ いい女だ 素晴！
まああなた久振ね
どう致しまして
僕ちやつてみよう
イヤ〳〵 僕ちや かつこ

婆娑流線

（25） 廣東の卷

國島水馬

廣東の人口は四百萬で河上生活者が二百萬だといふ勿論掛値がある實際はわからぬ要するに澤山人がゐます市の一角丘上に公園があり博物館がある朱塗木造の五階建築を觀るやうな建物だ館守は入場者に竹ベラの入場券を渡す携帶品は全部預かる嚴重なるに反して内部の貧弱掃除は行屆かず砂ホコリに埋沒してゐる物もある流石に日本美校出身の作が頭角を現はしてるのが目立つこの館の寶物ともみるべきものが頭一つの胴體二つの豚の化物がそれだ莫迦氣てるがこれが御意に召してるのだから知識の程度が想はれる理窟だ公園内には碑に伝つて地球と何かの記念塔があるギリシヤ式大理石の模造に惡戲されて見る影もない破損は惜いものだつた丘上より眼を市街に投ずれば夕照に反映する朱瓦の波に[illegible]してゐる四百萬が五百萬でも無理もそれ位はあるかも知れぬと首肯することは請合



訂來十一日建國祭

擬發揚建國精神

主開柔劍道比試大會

臺灣大亞細亞協會高雄支部。鑑一九三五、六年。國際危機。欲發揚建國精神。訂來十一日建國祭日。自午前十時至午後五時。假高雄武德殿。開柔劍道大會。[illegible]團體[illegible]使民間武道家多數出場。無料公開。又高[illegible]員士氣[illegible]職[illegible]午前[illegible]長[illegible]投査。[illegible]引率。[illegible]百七十[illegible]歲後。[illegible]子灣海[illegible]族。[illegible]時散會。

高州教育課

通牒行事

高雄州教育課。訂來十一日建國祭日。對全州下各市街庄。通牒實施方法如左。一、神社參拜。遙拜宮城。[illegible]以期徹底。一、社會教化委員。部落[illegible]團等諸教化團體。宜總動員。以[illegible]其機能。一、記念式典。舉于神社境內或[illegible]宜嚴肅盛大。一、講演會。闡揚[illegible]及世界情勢。並內外時局問題。使一般十分認識之也。

臺中州下

農倉現狀

大屯南投爲多

臺中州下[illegible]自[illegible]營[illegible]上。就[illegible]南投[illegible]郡。僅[illegible]洲。二[illegible]防風林[illegible]路。至[illegible]大城一[illegible]亦尙付缺如。足見其產業幼稚之一班也。若夫南投郡。則南投信組。已由州當局。允給以八千圓之補助。定本春新設農倉。大屯郡西屯信組。第一期建設農倉受補助三千二百圓。增築八間。業於客臘完成。該信組去一月五日六日兩日均選舉總代。據主事廖氏談云。本農倉所轄管內。因米價騰貴。單就西屯計之。農家之收入。增加凡十餘萬圓也。

宜興二古洞

中華宜興。去城三十餘里。有名「庚桑洞」。更去庚[illegible]兩洞之[illegible]宜興縣[illegible]加以整[illegible]不致因[illegible]交通不[illegible]也。二[illegible]人厭世[illegible]同年間[illegible]給有圖畫。今日考古家亦多有此項圖畫。然宜興本地人士。亦多不知洞中。究有若何奇特處。庚桑洞又有「張公洞」之傳稱。張公或即避難於洞中者也。洞中深邃。可容千萬人。內有暖堂。石室。天然成形。洞中黑暗無光。須持燈入內。始能遊玩。遊之者皆稱罕見。「善卷」洞距離「庚桑」二十里。廣大且甚於「庚桑」。有上洞中洞下洞。最後則有水洞。上洞位置在前。空氣清新。在內少息。精神爲之一爽。堪稱絕境。中洞在上洞之後下洞之前。四壁皆疊石而成。其石潔白。成種種形狀。下洞曲折甚多。內有小石室。石櫈纍々。可資坐憩。若對坐下奕。更別饒風味。水洞在最後。小河隔二岸。中有小舟。可渡登彼岸。下洞曲折之處黑暗殊甚。洞中冬暖夏涼其中古跡甚夥。庚桑洞中之風景。雄壯偉大。善卷洞則細緻玲瓏。各有優異處。善卷洞中怪石甚多。中洞尤甚。而疊成種種名稱。削壁直上者。小須彌山也。四周小溪包圍者。觀音海島也。數十百佛像集於一室者。靈山勝會也。他如獅王。象王。諸佛羅佈。石刻之多。舍不勝枚舉云。

國防會館

五月杪竣功

臺北州國防義會最初事業設計中之國防會館。設計完了。工事附入札結果。達一萬一千四百圓。由竹本三五郎氏落札。現正於明石町州會館隣接地。準備工事中。該會館。屬煉瓦造。二階建總建坪數百八坪餘。豫定五月末竣功云。

來月六七日

開會議

鐵道現場長主任會議。因種々事情。數年來不見開會。訂來二月六、七兩日。決定開于臺北。鐵道部各課長。現場長主任等。約六十名。集于鐵道旅館。交換意見。及開陳希望云。

大寮庄新興區域

耕米優于種蔗

灌漑排水要併行

耕蔗灌漑。固必要。而排水比灌漑尤爲切要。蓋灌漑與排水。若非併行管理得宜。雖得完全收量。且糖分不能向上。如嘉南大圳初亦置重于灌漑施設。而閑却排水。只助長米作。甘蔗搜高其地下水。致排水不佳。生育不良。糖分低下。日甦其他。飽嘗經驗。其後十分施設排水。厲行三年輪作。指導管理得宜。改善蔗作亦好影響。爲鹽糖新營岸內區域之看天田蔗作。現在每甲收量。多至十五六萬斤好成績。然爲灌漑施設完成最近異常困難者。爲鳳山新興製糖之區域。乃因曹公埤圳擴張完成。新興採取區域中。約一千八百甲耕地。處于此灌漑區域。向來每期。三分一以上耕蔗者。殆一變爲米作本位。乃因既有水灌漑。年可收米兩次。如向來不耕米農民。亦自昨年初耕作。爲其處女地米作。肥料亦有效。每甲一次有收穫一萬二三千斤。二次普通一萬二三千斤。計有二萬斤實績。故農民一齊趨附。爲是蔗作則反是。因地下水既高。排水不良。灌漑工事完成前。大寮庄一帶。每甲收量十二萬斤者。今則低下爲八萬斤。糖分一成四分。此等甘蔗製糖。不過一成二分。頗新興工場。在大寮庄中央而受灌漑水影響者。爲此區域中。于運搬其他。最爲便利之處。而蔗作受此惡影響。同社大蒙打擊。正爲苦心于對策。爰對山間方面。求蔗作地。方圖原料補給。同時關灌漑區域內之排水施設。對州當局。有所陳情。而當局亦就此對付實情。考究改善方法。不遑當如嘉南大圳由灌漑排水併行。改善蔗作。期待米蔗俱享受共利益之理想的輪作狀態也。

保正兼方委

不正行爲

受州當局查究

高雄州刑事課。一日召喚市內入船町保正。兼方面委員張福。年五十二。嚴重查究。一面召市內田町中田藤松。年五十七。查究中。事件內容。附諸祕密。據聞兩名係關連客年十一月。州、市協力。使入船町擅建家屋數百戶。遷徙于市內前金之土地問題。有不正行爲。至最近始被發覺云。

是々非々

北京語講習生。成績優良者。給以修業證何如。（告大同促進會）。公校教員。既無被選舉權。以不干涉信組之事爲可。（三峽人云） 豐原街後宋閑某針線兒處來一妙齡女子。年近二十。其貌似某族亭逃亡女之寫眞也。（管閑事者） 某甲前曾執教鞭。爲涉於同宗收事婦。双々捉證撮影。被街衆察知。至於免職。近又棄妻子。戀一賣春婦。別築香巢。世論如何（促反省） 士林濟雅街造酒。經專賣局檢查明白。云係無罪。致詢當局發表。（名譽玟瑚） 稻江百合支配人黃陳福氏。去月末。職營商。不知後任爲誰。（張維賢氏）

翰墨因緣

▲崇文社第二百零九期文題並第五期詩題擬定如左。文題。一題目。朋黨論。效朋黨政黨也。古無立黨之名。而今則有之。若在野。今之市街庄社會組合亦顯然。有黨派互相傾軋。結局多半爲私非爲公也。二交卷。彰化崇文社黃臥松。三期限。昭和十年五月末日。四贈品。十名以內均有薄贈。彰化市無悶名居士寄附。五文宗。未定

詩題。一題目。追懷前明二烈士。鄧顯祖。蔣毅菴詩七絕不拘韻。考彰化有二古墓一在番仔井山（古名蝴蝶林）墓碑正中書明故顯考鄧公諱顯祖神道右書原籍江西省廣州府宜黃縣公翁代左渡右書永曆三十六年吉月孤子鄧世雄立一則虎形山正中書明溪明顯考諱總毅菴蔣公之墓若書癸亥年季春之月右書男傳舜傳琰傳瑞立康熙元年永曆帝被吳三桂弑死鄭成功不改正朔者恐道路遙遠或聞之訛也明永曆三十六年即清康熙二十一年壬戌越年癸亥鄭蔣二公先後死者有原因鄭經於康熙二十年死國內亂鄭公死時鄭仍屬鄭故書明永曆如康熙二十二年癸亥施琅平台々已歸清蔣公不書永曆不書康熙而書癸亥者表明不臣服於清也後四十年二年雍正元年彰化設縣想其死時牛番盤踞人跡罕至二公之墓在二川之間確係志士非常人可知今遭浩劫有志人士醵金遷移南塚山合葬二百五十餘年骸骨大小完全或云地理余想二公之英靈貳邇也。二交卷。彰化崇文社黃臥松。三期限。昭和十年二月末日。四贈品。十名以內均有薄贈。五詞宗。未定。

摭談

何子亭逸事（上）

聯軍之役。俄羅斯鐵騎南下。所過城邑。有席捲鑿指之勢。文武官吏。降者降。逃者逃。無一死節者。前者至錦州。有俄國三統領。率軍駐錦州之車站。又令官民不得擅放槍。違者格殺勿論。錦州爲遼西重鎭。設副都統知府知縣等官。治理之。俄兵未至。副都統及知府。懼禍之將及。先後潛逃。時何公子璋。知錦縣事。獨留不去。招地方紳民告曰。吾地方官也。有守土之責。當與城共存亡。飭所屬吏。完遂堅守。姦宄。人心稍安。公復令夫人及幼女。乘車遍遊街市。使百姓觀之。知效死勿去意。當其時。錦州監獄。尚羈押人犯百餘名。有劇盜某某等。六七名亦在獄中。聞事變。急召於衆曰。今聯軍入京。皇上已逃亡。中原無主。我輩爲誰守法耶。易去休。衆和之。互毀其械。將毀獄門而逃。吏以聞公。止之。弗聽。獄吏某。縱手槍一擊之。斃其魁。衆始伏。不支。以事聞。承公令。誡閉槍不動。俄統領聞城內槍聲。頗疑爲違公之馬頭。遣騎疾偵之。知公易所爲。公憤甚。謂其繙譯曰。國破家亡。何某本不欲生。但爲闔城生靈計。不得不忍須臾。今日之事。有死而已。足下中國人也。請念胞澤情。爲余轉達斯意。繙譯王某。聞公言。敬佩無已。因向俄統領述槍聲之由。並婉達公意。俄統領改容謝焉。且賜公銅牌。得出入軍中無阻。有馬回回者。市井無賴也。以賣切膏爲業。一日過車站。賈某於市。賈亦爲俄軍某統領作繙譯。見馬黠然道故。詢所業。馬具以對。賈繙譯曰。弟今貴矣。兄亦得攀龍附鳳。寧可坐視落魄乎。會當爲兄圖之。乃乘間言於俄統領曰。何官爲守城計。欲練鄉兵四十。而以馬某爲之帥。取進止。俄統領問持何器械。賈繙譯答以鐵鍬。且出一具示之。俄統領大笑許焉。賈繙譯復言於公曰。俄統領以城內空虛有變。令馬某練鄉兵四十。持鐵鍬爲械。以靖不逞之徒。雖公予以便利焉。公以俄人故。弗敢拒。聽其所爲而已。馬回回遂招集無賴。足四十之數。各予鐵鍬一具。行則荷肩上。號曰鐵鍬隊云。鐵鍬隊橫甚。招搖過市。無敢攖其鋒。馬回回尤兇惡。恣意所爲。睚眦之怨必報。無辜不可勝數。出則乘駿馬。兩人左右持馬轡。兩人左右挾馬股。前後悉有鐵鍬隊作護衛。吒叱之聲不絕。二市之人。咸匿笑之。而不敢出口。馬回回在馬上。頻搖其首。顧盼自雄。有不可一世之概。舊同伴某見之。急呼馬大哥。意馬念舊袍誼。當垂撫故人。馬大怒。急呼其徒曰。打打。遂按諸地上。以鐵鍬擊之。其人大呼冤枉。泣詢得罪之由。馬回回曰。余馬知府也。何得仍稱大哥。恕爾初犯。否則當打死。初馬回回既率鐵鍬隊。賈繙譯難其名。馬曰。易耳。錦州無知府。余即稱知府可也。因自名爲馬知府。初事變時。奉天各大吏。多避難廣寧。及俄人西上。復由廣寧逃去。馬回回使賈繙譯。言于俄統領曰。廣寧多大吏所遺金資。盍往搜焉。俄統領乃遣大尉某。率騎兵三百往。而以馬爲嚮導。所過村鎭。蒐剔無算。及旣。賈馬均分之。各得其半。馬提念賈之所得。已屬不貲。思殺之。而取其妻。夜率數人往。殺賈及其妻。盡掠所有去。

（未完）

哭くな、青春（118）

【禁上演映】

三上於菟吉

吉邨二郎畫

新しき日（その一四）

ボーイは、コーヒーや菓子を載せて來た銀盆を、持ちあつかふやうにしながら、目のやり場に途方に暮れたかのごとく、天井を見たり、床を見下したりしてゐた。

「ねえ、わたしには、ちやんと分つてゐるのよ。あの人には、女の人が一緒でせう？　あの人や、さきまでは、わたしが、不意に來たので、何か、やき餅でも燒いてあばれ込んで來たやうにでも、思ふか知れないけど、まさかねえ——」

千夜子は、そんなことを言つて、わざと、笑つて見せて、

「では、から言つて下さいましね。少しからだが思はしくないから、入院したいと考へて、打ち合せに來たのですから、このお部屋で、五分だけ話がしたいつて——」

ボーイは、目を天井に向けたまま、くるりと、一廻りして、背中を見せて、お辭儀をした。

「さう、申上げて見ませう。」

千夜子は、ボーイのあとに跟いて、義文の部屋に乘り込んでやりたいのを、やつと怺えて、窓際にたたずんでゐた。

廣くもないホテルのことで、ボーイは、ぢきに戻つて來たが、その顏にはいくらかホッとしたやうな色がうかんでゐた。

「堀田先生は、ちやうど只今、お戻りになりまして、すぐ、いらしつて下さるやうにとのことでございます。」

千夜子は、うなづいた。

ボーイは、ある部屋のドアを輕く鳴らした。

彼女はボーイに導かれて、同じ一廓ではあるが、この部屋から一ばん遠い、しづかな一角の方へ行つた。

千夜子には、親しくもあれば、呪はしくもある、男の聲が答へた。

彼女は、硬ばつた表情を、强ひて融めようとした——笑つてさへ見ようとした。そして、まつすぐに良人を見てやらうと努力するのだつた。

「汽車で歩いて來たのかね？」

と、相手は、例の通りの別に氣にも掛けないやうな調子で言つた[illegible]

「今夜は、踊らうと思つてゐたところだつたよ。何やかやと、東京へ出ると、いそがしいので——」

千夜子は、義文が着てゐる、小意氣なお召柄の丹前をチラリと見て、

「まあ、いい柄ですこと！　このホテルは、大變氣がきいてゐる家ですこと——」

それは、さつきと一緒に、デパアトで見立てたもので、つい、今朝出來て來たばかりのどてらだつた。

義文はさすがに目をしかめた。

「なあに、こんなものは、どこへ行つてもザラさ——」

「このごろは、さうかも知れませんねえ。わたしは、あなたと久しくどこも歩かなかつたから——」

ひどく、サラリとした口調で、千夜子は言つたが、

「そんなことはどうでもいいのよ。わたし、今日こそ、眞劍に、御相談があるの。あなただつて、不用になつたものを、いつまでも、自分の側に置いても仕方がないでせう——そんなものに氣を使つてゐては、お仕事の方だつて、思はしくいかないでせうし——」

「何を言つてゐるのさ。」

と、義文は笑つた。

「君こそ、あんまり細かく氣ばかり使つてるので、始終からだが惡いのだよ。」

ラヂオ

午前の部

【六・三〇】朝の挨拶、ラヂオ體操、今日のお天氣のお知らせ…臺北觀測所發表

【七・三〇】全國氣象通報（東京）

【八・〇〇】家庭メモ（東京）

【九・三〇】家庭講座（東京）國家の手ほどき（第七講）齋藤佳三

【一〇・一〇】家庭料理獻立（臺北第二高女田中しづ子）△牡蠣スープ△かぶらの軟煮

【一一・〇〇】日用品小賣値段（臺北市西門市場發表、臺南市西市場發表）

午後の部

【一一・五九】正午の時報、氣象通[illegible]

[illegible]（臺北のみ）臺北觀測所發表

【〇・二〇】放送局編輯ニュース

【〇・三〇】晝間娛樂時間（レコード演奏）浪花節「平手造酒」壽々木米若△小唄 一、深川節 二、鴨綠江節…分山田和香 三、有明節…壽々三

【一・〇〇】氣象通報（臺南のみ）臺南測候所發表

【一・四〇】全國氣象通報（東京）

夜間の部

【五・〇〇】子供の時間（東京）童話劇「その夜の鬼の子」松村透作 東京放送童話劇協會

【五・二〇】コドモの新聞（東京）村岡花子

【五・二五】商學講座（東京）基礎英語（第七講）岡倉由三郎

【五・五五】カレント・トピックス（東京）ニュートン・エドガース

【六・〇〇】子供の時間（臺北）節分に因んで、兒童劇 不思議な豆（原作脚色水田敏夫）愛國兒童會

【六・三〇】講演（東京）最近貿易界情勢…木村增太郎

【七・〇〇】うた澤（東京）唄—哥澤芝紫喜春 三味線—哥澤芝加一（イ）油澄の錦（西川許一作詞哥澤芝勢以作曲）（ロ）立春

【自七・一〇至七・三〇】節分會追儺式狀況（東京、東京芝增上寺より中繼）

【七・三〇】浪花節中繼（大阪）愛親館より中繼 一、義俠尾張大八 府澤駒藏 二、一の谷…東天晴、東天紅

【八・三〇】時報（東京）

【八・三一】新日本音樂（臺北）一、箏獨奏「水の變態」（雨、雪、霰）宮城道雄作曲…鈴木貞子 二、箏四部合奏「舞踏曲」宮城道雄作曲…第一箏—鈴木貞子、井上妙子、第二箏—山本壽美子、伊原紫子、第三箏—谷河俊子、奧田貞子、十七絃—中村富美子

【九・〇〇】琉球古典音樂（臺北）大浦光雄、川平朝申、解說白水仲一、かぎやで風節 二、特牛節（クテブシ）三、花風節 四、稻眞種節 五、千鳥節（以上五曲古典琉歌譜より）

【九・二〇】氣象通報臺北觀測所發表、臺日ニュース（臺北のみ）放送局編輯ニュース（臺北のみ）臺南新報ニュース（臺南のみ）公示告知事項、明日のプログラム發表

建國以來の重大危機來る

軍縮の前途と日本の國際的地位

松岡洋右

一

最近數年來我國民は一九三五、六年の危機を高唱して來たが、陸海軍を除く外は多くは聲だけであつて、其の所謂危機に對して果してどれだけの準備をしたであらうか。政黨は所謂危機が接近すればするほど益々無力さを現實に暴露しつつある。又國民の大多數も實は本當には目覺めては居ない。然し時は遠慮なく經過する。我々は今や現實に一九三五年に直面してゐるのである。危機呼ばはりをする事自身が危機であるなどと洒落たやうな氣休めを言ふ人もあるが、危機呼ばはりを避けたからとて危機は容赦するものではない。現にヒシヒシと迫りつつあるではないか

▲……▲

時局問題を始め我政治、經濟の現實を直視し、眞劍に檢討を加へる人は何人と雖も我國の現情が何等の危機を孕んでゐないと斷じ得ないであらう。更に眼を國際關係に轉じて見ても殆ど說明の要がない程に危機が迫つてゐるではないか

二

危機と言ふ言葉の內容も各識者の考へ方によつて色々と異なるであらうが、私は之を國內的に見る時は實に人物の拂底こそ危機を將來する要因の第一と假する。現在我社會の指導的地位に立つ五十歲以上の人士中には、一二を除き人物なしと斷じ得る。次で國際關係に就て見るならば相當重大な外交問題で決裂の惧れがあれば即ち其れが危機であるのだ。即ち私の言ふ國際上の危機とは必ずしも戰爭の危機があると言ふ事ではない

私は今我々の直面してゐる現實に就て危機を考察して見よう

三

[illegible]

ロンドンにかける豫備會談は十二月十九日の日、英、米三國會談を最後として事實上休會に入つたが、豫備會談で、我國は果して何物を得たであらうか。會談の當初から軍備の平等、攻擊的軍備撤廢主義による兵力量の最高共通限の設定等何人も正面より論破し得ざる堂々たる主張を振りかざして鮮かな仕切りで立上り、英米を完全にリードして終始受太刀を餘儀なくせしめた外交振りは、恐らく開國以來の武者振りと言つてよからう。聯盟脫退の決意から生じた當然の歸結とは言へ兎に角之は我國にとつては大きな獲物であつたと言はねばならぬ

▲……▲

然し乍ら此豫備會談によつて我主張を貫徹し、ワシントン條約に代るべき公正なる新協定を成立せしめ得ると言ふ希望が果してどれだけ增したと言へようか。私の觀察する所では反對に其望みが益々稀薄となつたとしか思へない、外交上に就て言へば斯る重大性を帶びた會議の決裂はとりもなほさず危機である。又愈々決裂となれば其が更に次の外交上の危機を將來するだけでなく、外交關係以上の危機を孕むものである。それが我國にとつて、否世界にとつて別に關心する必要のない事と言ひ得ようか。殊に太平洋を挾む日米の間には建艦競爭其他の渦に發ふべき形勢を之が爲に激發しないとは言ひ得ない、然し日本として今春豫備會談を再會し、又ワシントン條約の廢棄通告によつて本年內に開催を豫定されてゐる軍縮本會議をも條約の規定通り兎も角本年內に開かせ、飽く迄我主張を披き彼等を諭すべきであるが、現在の情勢より判斷して協定成立の望は遺憾乍ら洵に薄いと言はねばならぬ

四

次で我國の聯盟脫退の效力は本年三月二十六日夜半に完全に發生する譯である。實質的には昭和八年三月二十七日の脫退通告の日より聯盟の政治上の問題より一切手を引き脫退同樣の地位にあるが、形式上は聯盟規約によつて通告後二ケ年後の本年三月二十六日夜半を以て愈々その效力が生じる譯なのである、それで形式的脫退は芝居の閉幕を知らせる拍子木程度のもので、別に取りたてて言ふ必要もないと爲す者もあるが國際關係と言ふものは相當に微妙なものであつて、其時の環境如何では、唯の形式に過ぎぬものでも相當大きな衝動を與へないとは言へぬ

五

近代外交は其重點が次第に變動し經濟外交——即他面から見れば經濟が外交の大部分を占めてゐる實情にある。そして經濟戰は直ちに各國民の生活權に觸れるものであるから、外交に於て經濟外交の占むる地位が增大すればする程外交は愈々眞劍となり、辛辣となり激烈となる事は免れぬ

我が大和民族が現に世界に向つて主張しつつある所のものは僅かに生物としての最小限度の生存權であつて、フォンビューローが曾て「獨逸國民も亦日向ボッコしたいのだ」と叫んで世界の耳目を聳動せしめた事があるが我々はまだそんな贅澤な事を求めてゐるのではない、否そんな事を叫ぶ餘裕すらまだ持ち合せてゐないのだ

▲……▲

それは外に向つては主として貿易、即ち經濟戰によつて其目的を遂せんとしてゐるものであるが、それすら歐米列國は容認しようとはしない。然るに彼等が鳴物入りで躍起となつて排擊しようとしてゐる邦品の輸出はその程度のものかと見るにまだ世界總貿易のたつた數分にしか過ぎないのだ。それさへ彼等は承知しないと言ふのである。而も我國は貿易上輸入超過國である。一體彼等の考は我國を永久に一億圓二億圓の輸入超過國にして置かなければ承知しないと言ふのであらうか。それでは究極する所彼等の便宜の爲に、否彼等の生活を豐かにする爲に大和民族は永久に犧牲にならねばならぬと言ふ結論になるのだ。口に平和を唱ふる彼等が如何に身勝手であるかと言ふ事が判らう

六

次に日露關係に就て見るに、露國は日本と戰ひを交へる氣はないと假するが然し極東にかける防備を益々固めつつある。それで我國としても亦、露國と事を構へる意圖はないが之に對して防備を固くしなければならぬ、然し兩方とも戰爭をしかける氣がないと云ふ事は、餘り平和の保證にはならぬ、況んやお互ひに油斷はならぬとする其心理の根柢を爲す所のものは猜疑であるに於ておや

更に支那の事態は如何であるか、互ひに疑ふと言ふ事程國際關係に於て恐ろしいものはない

又今日の日支の關係は果して慶すべきであらうか、之等は餘りにも周知の事であつて別に說明する必要もあるまい

七

以上概觀した所でも昭和十年に於ける我國の國際的地位は判明しよう、唯昨年よりは更に險惡な道程を辿るであらうと言ふ事は疑ふ餘地がない

一體我國民は戰爭にならなければ目が醒めぬのであらうか、戰爭は外交の破綻である、戰爭をしても良いと言ふことなら外務省は廢するが宜しい

▲……▲

戰爭の良い考へ方かも知れぬが我は實は戰はずして勝ちたいのである。戰爭を防止したいのである。

それには何はさて措いて先づ內に於ては一日も速かに國民の精神的總動員を行ひ、一家主義に立ち返り、眞の「和」を求め、依つて以つて經濟及政治機構其他の法制度を革めねばならぬ。萬一不幸にして戰爭でも勃發したならば、現在の日本の經濟機構やガヤ〳〵政治では夫に耐へられるものではない。此の明白なる事實を前にして我國民はどうしようと言ふのであるか。

私は繰返す。戰はずして勝つ！戰はずして勝つには戰つて勝つだけの陣容を整へなければならないのだ。而も其陣容とは陸海軍の裝備の事ではない。國を擧げて精神的總動員を行ひ、各部內に亙り物質的準備を整へると言ふ事である。

八

以上述べ來つた國際關係を一言にして蔽へば、六十餘年來人類史上未だ類例のない速度を以てせる我が大和民族の驚異的大發展が、恰も時を同うして、空前の速力を以て縮まつて來た世界の趨勢と、途に正面衝突を起し、茲に總決算を迫られつつあると言ふ事だ。此の實體が眞に掴めたならば國際政局に於ける我國の地位と、其に伴ふ大國難の如何なるものであるかが、初めて理解出來るのである

▲……▲

私は明に言ふ。皇國日本は今や建國以來の重大危機に直面してゐるのである。そして時には恰も人類史上未曾有の世界大變局である。徒らに現狀に捉はれ、其の修正に逡巡してゐる頭で以て斯る危局を切り拔けようなどとは思も寄らぬ事である

須らく、國民[illegible]氣を新にして、過去と現狀とに捉はれざる頭で、大勇猛心を振ひ起し猛突を期すべきである

身の上相談

相談相手もなく思案に餘る精神上の問題で御相談になりたい方は手紙で身の上相談係宛御申出下さい　電話や面會は御斷りします

復讐の鬼となつてよいか

私は今年二十二歲の青年です。父は海陸產の卸商を經營してゐたので、早く私に妻を迎へるやう强要してゐました。ところが私は父の親友の娘に以前から戀心を感じてゐたので、何となくひけ目を感じ、そのことをハッキリ父に言ひ、もし貰ふなら將來彼女をと賴むことが出來ませんでした。そして二人きりで平和な家庭をつくりたいと語りあつてゐたものです。ところが不幸にも彼女に許婚があつて、近日結婚するといふことを知りました。私は悲觀し憤慨し、どうすればよいかと友の一、二人に相談しました。するとその友が失戀のことを私の父に話したので、父はその惱みを解消せうとして、別な緣談を盛に持ちかけます。然し彼女以外は一切イヤです。私は眞面目で、彼女に見捨てられる譯はありませんだのにこんなに馬鹿にされたのは口惜しくてならないのです、私は『地上の星座』で映子にだまされた宇佐美愼介が復讐の鬼となつたやうに、私を一生の怨恨としてありとあらゆる苦惱を女に與へ、彼女を泣かせ困らせ、生きながらの地獄道につきおとさうと思ひます。彼女を死ぬほどの目に合はす方法を是非敎へて下さい、お願ひします（悲觀生）

たどれ更生の道を

あなたの不幸には同情致しますしかし女に許婚があつたためにかうした結果になつたのであつてそれは女の罪ではありません。恐らくその女のひとはあなたと同じやうな苦しみを以て嫁いでゆくことでせう。あなたは駄々ッ子のやうに、すべてを自分本位に考へて居られますが、相手の女の悲しい心持をも察してやらなくてはいけません。浮世といふものはとかくままにならぬものですから、或程度の不自由はしのばねばなりません。『地上の星座』の宇佐美愼介でも最後には映子を許してやつたではありませんか、それが人の世の本當のまごころです。女も亦自分と同じやうに惱んでゐるのだと許しておやりなさい。だからとてあなたが馬鹿にされたことにはなりません。愛する人の幸福を祈り、自分も亦新しい道に生きてゆくやう努めるべきですそれに復讐の鬼となつたところで、相手の女が苦しむ前にあなた自身が先づ修羅道に墮ちていつまでも惱まねばならぬでせう幸ひあなたのお父さんは理解ありさうな方ですからお父さんともよく相談なさつて、銳意自分の道に更生してお進みなさい、すべては時日が解決してくれるでせう。それがあなたのこの際とるべき最善の方法です（係）

問題の中心は動議の後始末

決意は既にあり

衆議院議員　加藤久米四郎

今期議會は要するに、臨時議會の蒸返しとみるのが穩健な見方である。臨時議會で問題となつた、あの動議の後始末が問題の中心となり、この取扱ひ方に依つて政局の安定も不安定も自ら判明する。政友會が六十六議會に於て提出したあの動議がどうも各方面に理解されてゐないやうだ、だから[illegible]斷評を下すが、その內容が分つたならば一人として首肯しない者はない筈だ。當時政府に要求する形式が[illegible]を具へたといふことか、議事を中止すると聲明されたのだ。夜の十一時十三分に動議を出して、その答辯を[illegible]

時間も一分も空費にしなかつたのだこの事が眞夜中の出來事で暫く天下に宣傳される時間がなかつたからだ。

× ×

金額を一億八千萬圓見當と明示したのは之は當然だ、金額を明示せずして官僚に主張するのが無理だから、而もその金額內容を事項別に明示したのだ。つまり昭和九年度限りで打ち切られる時局匡救事業と市町村財政調整交付金といつたやうなもので地方窮乏の對策を主張したのだ。災害救濟だけでは、その目的が達してもなほ[illegible]

方面の所謂經濟力の喪失を顧慮したやり方だ。殊に昭和七年度の匡救事業の當時にはさしあたり三年間と決めたので、その以後の救濟策は不用であるとの立前ではなかつた。かういふ動議の後始末だから政府が民意の發露を以て政治の要諦と心得るならば、議會あげての空氣、即ち民政黨でもまた國同盟でも大同小異の主張をして居るこの際、政府は當然これが後始末をなすべきだ。議會の掛け引きや政府、政黨の面目問題ではない、眞に國民生活の生死に關する問題だだから政府が、全國の農村、中小商工業者、災害復舊後始末等につき充分であつて增額の必要がないと議會を通じて國民に宣言斷定するならばとにかくとして、然らざればあの動議の主旨を具體化して相當の豫算を提出するの義務があると思ふ。その金額の程度を示す[illegible]

ある

× ×

政府が眞に國民窮乏を救濟するといふ誠意の有無が問題解決の鍵だところで政府の宣傳では國策審議會の設置をまつて審議の結果にするとか、或は豫備金を設けて今後の財政にするとか、また臨時議會を豫約するとか、そんな曖昧な事では各政黨の了解を得ることは困難であらう。然し政黨と政府との妥協のために追加豫算を出さんとするが如きは無理であるが、我が黨の主張に共鳴してその必要なる理由が了解されてから出すのでなければ正しきやり方ではない。我黨には休會明けの議會に直ちに正面衝突をするといふ强引の政策は先づ第二として互に誠意ある實の主張を了解せしめ、具體化せしめて政府をして追加豫算を提出せしめようと努力してゐる。この誠意を[illegible]

新刊紹介

花のある國語	山口喜村
十牛圖講話	野平大器
心理學概說	久保良英
水戶學と新日本論	大野愼
男子の早敎育	井澤恒美
青年訓練の實踐	菅原龜五郎
柿本人麿	齋藤茂吉
芭蕉を尋ねて	荻原井泉水
雨の降る日は天氣が惡い	土井晚翠
文章讀本	谷崎潤一郎
紋章	横光利一
銀鈴	平野止夫
民間傳承論	柳田國男
モリス記念論集	モリス生誕百年記念協會
偉人奇人	小松綠
道路	下村海南
日本憲法の基本主義	美濃部達吉
景氣論	波多野鼎
社會政策原論	河田嗣郎
女性のちから	原田實
蒙古民族の慣習法	興安總署調查科
數の神話	林正一
高等動物學	飯塚啓
家內の改造と費用の計算	酒井貫一
軍縮讀本	伊藤正德
藝術論	竹內勝太郎
樂聖のベートーヴェン	柿沼太郎
農事組合講話	香月秀雄
支那庭園	後藤朝太郎
新市場ラテン・アメリカ	大阪市役所產業部調查部
國產金物發達誌	小西勝次郎
傳染病の研究	新坂榮卅

◆天體の話（渡邊敏一著）從來とかく天文書と云へば素人にはとつつきにくいものが多かつたが本書は家庭の夕食後一家團欒の中に誰かが聲をたててよめば、そのまま皆が理解出來る程に、對話體で書いたもので、わかりやすく面白く廣大無邊な天體の神祕を解說してゐる。しかも著者は科學者としての熱情をあくまで失はず通俗的に話してゐるからなかなか專門的なところまで入つて說いてゐる、寫眞版圖版も多數挿入されてゐるから家庭の科學讀物として絕好のものと云つてよい。月及太陽、太陽系、星の世界、星座及神話、星の運動及天文の歷史地球の未來の六章。懇切をきはめてゐる（四六判上製三〇二頁定價一圓五十錢東京市小石川區竹早町三五モナス）

◆評傳彗星的人物（伊藤銀月著）奇人伊藤銀月老が肺腑を絞つて絕叫せる光彩陸離たる新著でその希願は井上日召をはじめ幾多の人物の愛讀書たりしもの、即ち編述の目的は（國家社會乃至人類世界は一面正規常道を行く太陽的人物を待望すると同時に他の一面時として變則逆路を取る彗星的人物を欲せねばならぬ）と云ふにある。收むるところ稻氷命、高丘親王、在原業平、平將門、藤原純友、藤原隆家、[illegible]、文覺、釋妙典、懷良親王、北畠顯家、王直、鄭成功、原田孫七郎、呂宋助左衛門、山田長政、由井正雪、林子平、星亨、井上日召等でいづれも文字通りの彗星的人物のみである。その筆は（悟つて虎に喰はれた高岳親王と强ねて女に食はれた業平）の所でも想像される如くきはめて興味的でありしかも奇骨烈々とした文章である讀み來り讀み去つて老の熱情にうたれること頗る大なるものがある。今や老は決死の勢で本書を認め、第三の世界戰爭を絕叫す。知らず老の遺言狀たる本書を讀みて病褥臥蓐、天の一角に光芒を放つ大ハレー彗星的人物の果して出づるや否や。（四六判上製二七二頁定價一圓二十錢東京市日本橋區吳服橋三の五平凡社）

總督府圖書館　普通圖書（一月二十六日新着）

[illegible]

嘉なかだち

求職一件一回　壹圓貳拾錢
其他　一回　壹圓七拾錢
匿名　倍額

外交員募集　外交に經驗有る人又は希望者 [illegible] 臺北市大和町竹乃家前

血壓測定士募集 [illegible]

貸間 [illegible] 老松町一ノ一　中山

人生五十年に異議あり

科學的に見た不老長生法

家庭醫學

人生五十年と昔から云ひ、又統計上でも人間の壽命は、平均五十年となつてゐますが、之は生れて間もなく死ぬ者まで計算に入れての話でありますから、云はば悲觀的の見方であつて、一方

可なりの高齡に

達する人も多い事を考へれば、五十年說には異議ありで、もつと樂觀してもよいわけです。

早い話がトルコのザーラ・アグハといふ人は、百五十九歲まで立派に生きのび、昨年死亡した時には十一人目の愛妻が、哀惜の淚を流してゐたと聞きますし、日本にも百歲を超えた長壽者は可成りゐます。

湯川博士は、嘗て百一名を訪問したと云つて居られましたが、筆者もかつて、百五歲の根本新平といふ人に會つた事があります。此の人は百五歲の時にも東京で、マネキン爺として元氣な所を見せ、大變人氣をよんでゐましたから御存知の方も多いと存じます。

そこで、人間は何歲位まで生きられるかと云ひますと、生物學上では一般動物が、成育年限の約五倍の壽命を保つといふ實例から割出して、人間は

百廿五歲まで生き

るのが自然で、それまで生きられないのは、何かそこに、自然の壽命を妨げる障碍があるからだ、と云つて居りますが、この百廿五歲說は、右の實例に見ても空論として斥ける事は出來ません。まして四十歲頃からめつきり衰へて精力を失ひ、五十、六十でもう老衰をかこつといふ樣な人は、確に病的現象であります。

然し、不老長生は仲々、さう簡單には行きません、不老不死の良法があれば問題はありませんが、之は遺憾乍ら、今日の進步した醫學でも不可能です。ただ不自然な老衰の原因を防いで或程度まで若さと壽命を延ばすといふことは可能であります。

老衰の原因は、血管の硬化——血壓亢進と、便祕が代表します。血管は身體各部の營養供給と、老廢物の排泄作用を營んでゐますから、その障碍がやがて全身を

老衰に陷らせる

に至る事は誰にでも分りませう。又有名なメチニコフ博士が發表された通り、便祕すると、腸內に停滯した糞便に細菌が寄生して腐敗醱酵を釀し、その毒素で身體細胞の活力が害されるから、早死する樣になります。便祕すると逆上したり、頭痛がする樣な例は、その毒素を證據して居ります。

だから不老長生の藥なら、少くともさうに有效なものでなくてはならぬ譯ですが、古來長壽に效ありと云はれて、近頃でも一部の人士に用ひられてゐる蝮酒、松葉藥、にんにくの類は、興奮作用の外、老衰豫防に役立つ樣な成分は、まだ科學的に證明されてゐない樣であります。

またメチニコフ博士に依つて乳酸菌の腸內殺菌、消毒に效ありといて、長壽に密接な關係がある事が知られて以來、乳酸菌が賣出されたのですが、此の種の製劑では、その菌の生死が常に問題になるので、菌が死滅してゐる場合は何等の效果もないのです。——殊に粉末や錠劑の乳酸菌では、乳酸菌が短時日に死滅するのは當然だとみられてゐます。

一方、蒙古の民間で、昔から不老長壽藥として珍重されてゐた

一種の微生物が

最近各國の學者間で研究されて、數々の有效成分に富む事が分り、不老長壽藥と迄は行きますまいが或程度の老衰や早老の豫防には役立つ事が明かになりました。

我國では、澤村帝大名譽敎授がいち早く此の研究に手をそめられ、その微生物の全成分を製劑する事に成功せられ「強力わかもと」と命名して一般に頒布されてゐます。

此の藥は、非常に多種の酵素やホルモン、ビタミン等を含んでゐて、全身諸臟器の機能を高めると同時に、新陳代謝を活潑にし、老廢物の壞敗を除くので、動脈硬化の原因も自然に防がれ、又强い整腸、制酵、腸內防腐作用もあるから此の藥を服用してゐると、老衰の症狀の發現するのが、遲れて來るのは蓋し當然であります。

長生きしたい方の食・養・法

昔、東方朔といふ人は、西王母の桃をたべて三千年の齡を得たと云はれてゐます。當にならない話ですが、長壽と食物とは確に關係があるといふ事は、現代の醫學でも云はれてゐる事であります。

榮養

學界の權威、澤村眞博士が、嘗て大阪府で、八十七歲から百歲までの長壽者が、どんな食物の攝り方をしてゐるかを調べた處、食物の分量では男女併せて、大食する者が七十八人、小食の者が六十八人、中程度の者が三百二十二人でした。之に依ると長壽するには大食も小食もよくなく、中位に食物を攝るのが一番よい事を示しました。

次に菜食と肉食を比べますと、男女併せて肉食する者が三十二人菜食の者が百七十二人、肉と野菜の混食者が二百四十四人で、肉食が最も惡く、肉と野菜を混食するのが一番よい事を示しました。

そこで、博士はこの榮養のとり方と、長壽との關係について次の如く述べてゐられます。

人の體にとつて食物は、恰も蒸汽機關に於ける石炭と同じで、機械を運轉させるには蒸汽機關に石炭を投ぜねばならぬと同樣に、人體も働く爲には相當の食物を攝らねばなりません。活動を起す材料を適當に與へずに機械を使へば、機械が損ずるのは當然です。

少食に過ぎれば健康を害ふは當然ですがさりとて、また多く食べる事もよくなく、必要のないのに食物を多く攝るのは不經濟な許りでなく、之によつて有害な作用を起す事になりますと云ふのは養分の分解物中、水や炭酸ガスは容易に排泄されますから餘り害はありませんが

肉類

などの蛋白質の分解生成物である尿素と無機物を排泄するには腎臟を酷しく使ふので、自然と腎臟病を起すことになり、また大食の害が胃腸カタル、胃酸過多症その他の胃腸病の原因になるのは、御承知のことであります。

何の榮養分でも、攝つたら攝つただけよいと思ふ人があるかもしれませんが、それは誤りで、養分の偏つた食物を攝れば、攝らぬに優る害のある事を知らねばなりません。人間の必要な榮養素としては、脂肪、蛋白質、含水炭素と相當量のヴイタミン、無機質がありますから、健康を維持し、長壽を全うするには、それ〴〵の榮養が過不足しない樣に、注意すべきで、肉食、菜食を適度に調節するは勿論、食物の量は前述べた通り、中位、つまり腹八分目といふ程度を守ることが肝要です。

長壽

と榮養のとり方に就ては、以上の、澤村博士の說話で盡されてゐますから、只、現に胃腸病を起して居る人、又胃腸の弱い人達は、日常の食物を所謂中位に攝る事は困難であり、又[illegible]な人でも場合によつては[illegible]される場合もありませう。

さういふ人達にお勸めしたいのは、「強力わかもと」といふ新生物製劑の服用です。此の藥に含まれてゐる榮養素は、脂肪、蛋白質、含水炭素、無機質、ヴイタミンの各種にわたり、非常に合理的な割合を保つてゐるので、食物の榮養を補ひ、體力、精力を增進する著しい效果があるのです。

而も「強力わかもと」は機械の燃料としての榮養素の外に、機械の潤滑油ともいふべき各種の酵素やホルモンをも含んで、その方面から[illegible]にする效果もありますから[illegible]の人々が日常の健康を全うし、長壽への願ひを達成するには必需なる常用藥といへませう。「強力わかもと」は十五日分一圓六十錢、八十二日分[illegible]で、東京市芝公園大門際、榮養と育兒の會（振替東京一七〇〇番）から特に頒布されてゐますが、全國藥店でも取次してゐます。[illegible]名を冠した製藥を代用藥として[illegible]が、效力は似ても似つかぬ物が多く[illegible]下さい。

私の成功した胃擴張の療法

（東京）石田一郎

私の胃擴張は、一昨年の春からの暴飲暴食から出發しましたその頃からパッタリ發病が止つてしまつたのです。（中略）[illegible]らなければ甚らない程、自暴自棄になつて、盛んにむら食ひをしました。その上胃醫病特有の不規則な食慾に惱まされて、私の暴飲暴食は、いつ止めるとも分らず、金のある限り食べましたのでした。（中略）

ふとした機會から「強力わかもと」を買ひましたが、最初に壽大な痛苦と、餘りに色々な作用を及ぼすのとに、驚きましたが、[illegible]服用してゐました。

一週間、一週間と過ぎるに從つて、この腹苦が決して惡ではないと云ふ事實が現はれて來たのです。最初に空腹を覺え、次に便通がよく、第三に氣分が爽快になつた事でした。

私は手を打ち、膝を叩いて喜びました。それからの私は前途に輝々たる希望を持つ樣になり、一週、二週と服用するに從つて、喜びの色は日增しに濃くなつてゆきました。そして三週を過ぐるに及んで私の胃擴張は全く全快したのです。（下略）

腸チフス內服豫防劑

ヘテロゲン

無害菌製

△活性無害の非病原菌製劑なる故副作用無く在來のチフス豫防劑に比し强き免疫力を有す
△二十府縣當局推奬、官廳學校團體實驗者百萬人有效實證
△注射に非ず、甘味の錠劑で幼兒も姙產婦も病人も服用し得る
◎全國藥店に販賣
[illegible]
東京芝公園大門　同仁製藥株式會社

口より入る病を防ぎ
精神を爽快にする!!

口中殺菌劑

衛生口錠

カオール

健康なる皆様は
常に
外出の時
飲食の後
人込に居る時
必ず本劑の二三粒を口中に
含み精神を爽快にし病氣に
侵されぬ様御注意を願ひます

AROMATIC CACHOUS
KAOL
TRADE MARK
THROAT EASE AND BREATH PERFUME
カオール

懸賞當籤發表

弊舗がカオール愛用者優待として去る九月一日より十二月卅一日迄の期間に於て擧行の懸賞募集は大盛況裡に締切致しました。應募總數三一三、一二〇枚の內無効答案一〇、六一三枚を差引き正解答案三〇二、五〇七枚を規定に依り去る一月十二日東京賣藥同業組合事務所に於て係官及び所員立會の上嚴正公平に抽籤し左の方々が當籤と決定致しました。敬稱省略

一等　三十名

【東京】高柳福太郎、平井實、中村あさ、大橋嘉平【神奈川】橋本タマエ、北村太郎【埼玉】町田善二、清水たけ【茨城】鈴木幸右衛門【北海道】金野松吉【長野】植松茂美【新潟】西山勝男【福井】田子參男【靜岡】芦原新作【愛知】淺岡彌七、服部彌太郎【三重】坂本しげ、中島富美子【和歌山】南方松雄、田中明子【京都】糸井仙治【大阪】宮崎久子【兵庫】西村信一【岡山】和田正【長崎】小出益次【鹿兒島】小田榮造【朝鮮】金龍雲、柳昌善、計均、趙仁得

二等　五十名

【東京】河村正雄、マスヤ商店、伊達純【神奈川】織戸傳一郎【群馬】青木常明【栃木】中里清次【茨城】大森毅【北海道】龜山敬郎【秋田】本堂元【山形】澤野哲夫【岩手】渡邊富士郎、丹野喜久造【福島】西山直三郎、谷口保子【山梨】藤本喜美【長野】竹內光男【石川】國友政惠【愛知】脇田彌一、山田忠【三重】辻原隆子【和歌山】小野誠之【大阪】牧野武雄、重政勇子、今井君子、伊達三郎【京都】朝日清一、小塚龜太郎【奈良】吉村シゲ【廣島】新川要【愛媛】小串昭男【長崎】山本瑤子【佐賀】大坪敏夫【熊本】菅原藤枝【大分】草野治一【鹿兒島】神宮司正義【台灣】館野卯一郎、林出平【朝鮮】白貫永、姜承熙、李基元、蔣基賢、金聖孫、韓允岩、李根錫、浦部義雄、鄭允模、金竹源、廉基憲【滿洲】辻順吉、長野正人

三等　オリヂナル化粧料詰合函　五百名

【東京】西島留雄、中村信哉、島津愛三、新渡戸テフ、中村其一、岡春澤田治子、堀本順、吉永京子、千葉三造、早瀬其司、栗田正昭、橋本君江、菅沼金造、林雪夫、平井京子、工藤昭一、喜代富成、飯田清、柳麥路、河原眞次郎、中島宗吉、野口仙太郎、石田清太郎、松村国一、片桐貴明、吉村白雨、稲田不二男、坪田長雄、本間智子、中川清、岡村トシ子、荒木靜江、松下健太郎、篠原岩男、土田正吉、花村まつ子、金古政雄、高橋芳三、木村まつ子、村田三郎、山本政吉、小倉かめ子、西山浩、片桐靜子、近藤美代、加藤賢盛、今村愛正、吉屋志津子、岡秀雄、森本夢子、大川新二郎、西其昭、北島昇一郎、長瀬清、金田比さ士、伊藤良四郎、本堂政、野間愛子、桜野五郎、豆盛一、村松喜三、仁平忠吉、永井伊之、西尾有三、中島靜四郎、古林春雄、芝山紀子、淺井のぶ、森本俊作、山岡さと子、田村啓一郎、永田照美、大月水明、山田茂喜盛、有江三郎、太田明、中山生堂、田野倉平助、太田友臣、波多野子、篠原富子、田中昇二、土屋守、稲田平一、増淵一雄、今泉寛明、山下泉、佐藤節子、下平正男、山川弘一、島平八郎、落田伊三郎、土橋寛三、水口鈴子、津田つる、宮原德路、石井貞吉【神奈川】遠藤はつゑ、水澤小三郎、岡崎泰治、大岡愛子、秋原淳、國戸克己、船岡仙次、伊倉喜子、渡邊隆三、畑山光三【千葉】鈴木新之助、水上好市、稲垣壌、山藤春助、岡村豊雄、內田彦一、山本隆太郎、大森司新助【宮三】曾村馬二、後藤庄作、竹內源內、新堀四郎、田村準一、松山太郎、野谷君子、村西いとよ、山崎庄次郎、永尾平之助、肥沼志津子、三宅ヒデ子【茨城】岡爪作一、淺野政男【栃木】伊藤伊勢四郎、倉田美代、黒澤芳吉、齋藤昌子、田邊富士郎、中野廣子、有賀豊一、駒政夫【群馬】齋藤英次、井戸敏夫、佐々木茂助、田村幸作、折山慎次【北海道】早川イヨ、樋口信之、成田文子、中島秀彦、菊地時二、大泉信子、河原菊太郎、大宮久子、藤野みゆき【青森】濱島大介、本島千吉【山形】三澤儀吉、矢野七五三【宮城】只野滿夫、稲垣安三郎【福島】田部強、神山功【靜岡】佐々木敏光、河村ひろし、村上恒藏【愛知】宮地喜久衛、鹿島定子、手塚久吉、佐藤久助、山田清子、安田武雄、白石敏彦、山田貞二、太田節江、松本國夫、三原三暁、林伍一、山崎正二、伊藤き美江、川合のぶ子、山川駒子、田島二男、關政之介、川口洋二、鏑木ふみ、小野竹雄【岐阜】長尾亙平、久保菊子、上松繁行、三村八郎、古田藤一、戸田虎之助、後藤ふく【長野】川上誠三、大尾雄三、横山新太郎、小林金八、太田三水、細井加代子、山田五郎、白島達、丸山光夫、山本文一【山梨】松村花子、大輪萬一、中込十三郎、內藤象吉、山田源太郎、中川光子、大塚達人、河合島吉【新潟】大口喜造、山田伊佐美、鎌田廣吉、篠原賢爾、深町眞佐代、木村靜枝、杉山福二【富山】中川秋盛【石川】奥田信【福井】倉內とよ、山田貞子、田崎恭一郎【大阪】前野和英、安藤虎太郎、中島谷甚之助、本橋寅造、高田登美枝、横田利夫、武村大助、市橋藥局、神林ひさ、金谷庄太郎、沖田靜、八木沼一志、北本孤晃、山崎照臣、松川正幸、荒木清二、宮下敦子、小川琴世、深井宇司、吉村藍夫、東屋五郎、相澤重次、服部久子、島越和枝、岡野好道、高田隣三、河合たか子、中西榮三、水谷平馬、阿崎晴江、西口武彦、奈田秀之助、石塚國夫、石井大造、栗田仙次、矢滿田義夫、山口郁子、淺田利秋、桑原由枝【京都】森田吾次夫、柳瀬庄三郎、松村政枝、野原正光、岸田宗七、大山輪三、辞谷守之、山村敏一、野田昊一、松本國夫【奈良】龜山金吾、大富好野、小野大岡、國時雄、大森喜三郎、岩田由起子【滋賀】柳澤彦四郎、原田榮明、山田長治郎【三重】稲本榮十、飛田嘉市、長田伊三郎、久保田太郎、稲垣其子、松田太吉、坂巻秋美、日比利三【和歌山】高田清一、小長谷仁作、橋本文明、中川泰寛、森武次郎【兵庫】村井吉次郎、月谷太一、入田初枝、金丸昌、林ヒサエ、和田傳藏、田中千賀二、柏木文三郎、木村津南天、波多野巳子、森野秀太郎、森島市太郎、石井芳雄、田中裕、渡邊榮吉【岡山】稲葉宗一、桃崎五郎、山崎毅一【廣島】木曾縁郎、木村久子、勝田太郎、佐久間節子、菅山金市、藤田保盛、小柳財作【山口】猪文平助、荒木義郡、山口秋子、山田助六、太田澄子、河內秀男【鳥取】増田清治、丸山貞子、妻辻利治【島根】細川きさの、直江新三郎、細田元三郎、池田美穂子【香川】高城正矩【愛媛】佐川貞男、本李熙男、梅本欣吾【高知】西澤治【徳島】久保政吉、玉田悦治、宮本靜雄【福岡】波多江貞雄、仲上國子【長崎】永石ひろ子、金仁昊、永江孫四郎、中村牧市、三浦叔代【熊本】野呂禎夫【大分】曾宮弘之、宮川信三郎【鹿兒島】立川浪子【宮崎】津田正信、國光枝【朝鮮】金大、金載雯、添山花子、李永秀、久力週平、金內英一、張順子、鄭周珍、姜春道、村上義夫、臨野樹、國澤慶一、李聖和、羅天文、川田文子、夏啓夫、朴承李、李基元、崔徳洙、鈴木玉子、崔載高、李紀編、康昌振、姜國政、申鉉根、本多妙、花屋寛太、朴致一、小川正太郎、中野重成、崔成九、崔喜泰、金基浩、平和寫眞館、島村正博、中山文吾、福田由治、遠山番子、水木百々造、吳相駿、李佛成、明石國子、山室辰治、水久保正美、李昌琮、栗原麗子、金龍雲、陶山敏雄、金妍淑、里見義仁、黒河內徳三、佐々木廉眞、田口代助、藤木政一、金鳳德、朴鎔水、高橋彦二、山本省三、元崔了、秋山新弌、海東藥房、菊地幸雄、李學李、安興祿、田園豊、辛榮根、大久保達介、小森牛吉、那須弘宗、崔元達、井口清吉、金錫震、藤田君江、吳德榮、洪天杓、洪錫泰、宗基壽、金永錫、嚴元燮、仁川藥房、二村梓、金允珠、柳玉蘇、羽太吾作、時田よし、宮尹與、高松武雄、韓元岩、小宮叔子、智龍得、岡田毛利哉、宮原邦彦、崔元峯、崔英奎、中島金作、文錫徳、文活仁、林子李、康日昌植、曾格煥、高啓燦、尹福錫、崔燮仁、鄭玩泳、下井久八、劉高夏、金字鉉、李貞馥、水谷正一、孫文玄、小林一道、李佑範、秋山玄明、宮田正男、石化邑、加來虎光、朴夏煥、小田御三、大神田寛造、金命善、李根培、秋田正吉【臺灣】林過寅、渡邊ヨシ子、林周明、水野文雄、羅昇成、新村善寛、陳長秀孝、松本昭一、朴金池、黄玉麗霞、林文朴、荘季吉、林新春、三澤周明、川井正男、鈴木傳入、魏方固、大森友明、苑德輝、甚代千代子、佐藤エイ子、光永政二、陳新來、丁啓明、玉江雪江【滿洲】島田松男、鄭木憲雄

四、五、六等は紙面の都合にて省略し賞品の發送を以て發表に代へます。當籤か否かのお問合せに對しては乍遺憾應じ兼ねます。賞品發送は二月一日より十五日迄に全部發送済みとなる豫定であります。

東京市日本橋區水天宮前
本舗 株式會社 安藤井筒堂藥品部懸賞係

カオールの配劑と其効用

製劑顧問 ドクトル 松尾道

一、**口中殺菌劑を配合す**
從つて空氣又は飲食物と共に口腔より侵入し來る諸種の病原菌を口中に於て殺菌するが故に種々の傳染病を豫防す

二、**健胃整腸劑を配合す**
從つて胃を健全にし且其消化力を亢進し食慾を增進せしめ下痢、腸カタル等に整腸劑は殺菌劑と相協力して之を治療す

三、**興奮劑及强壯劑を配合す**
從つて心身の疲勞沈衰したる時には各機能を興奮せしめ氣力を回復旺盛にし健胃劑と相俟つて肉體の强壯を計らしむ

四、**清涼劑及美音劑を配合す**
從つて其特有の芳香により口中の惡臭惡熱を除き祛痰劑は咽喉の乾燥を潤し音聲を美化し從つて精神を爽快ならしむ

定價と容量

袋入	（十錢）	百粒
同	（二十錢）	二百五十粒
ポケット容器付	（三十錢）	三百粒
丁字形容器付	（三十錢）	三百粒
御勾玉形容器付	（五十錢）	五百粒
鼓形容器付	（五十錢）	五百粒
光琳蒔繪美術容器付	（五十錢）	五百粒
德用瓶入	（五十錢）	八百粒
同	（一圓）	二千二百粒
新發賣 保健容器	（五十錢）	五百粒

◎カオールは全國到る處の藥店にあり

臺灣を視察すれば
滿洲の將來も解る
李、孫兩氏の言に興味を持ち
米閨秀作家視察に來臺

【神戶二日發】滿洲を知る前に先づ臺灣を知るに如かずと二日正午神戶發の朝日丸で單身臺灣に向つた一米國夫人があつた、同夫人は數年前夫君ラビット・テート氏と來朝以來東京澁谷區に居を構へ日本研究の手記を多く外國雜誌に紹介し良き日本の理解者として有名な在留親日閨秀作家テート夫人であつて、今回の臺灣視察動機はて日淸戰爭當時の文獻を調べてゐると馬關條約締結の當時來日した李鴻章氏と外人記者との會見記中に「臺灣は山ばかりで痩せこけた島だから日本に渡しても何等痛痒を感ぜぬ」と述べてゐるを發見、これと孫文氏の「滿洲は臺灣同樣何等支那本國は經濟的價値を期待してゐない」と述べてゐる手記とを思ひ合はせ非常に興味を持ち今日立派に發展を遂げた臺灣を見れば滿洲國も近くあるを豫想し米國も速かに滿洲國を承認すべく注意を喚起する事を決意し、そこで先づ臺灣を視察する事となつた譯で三週間の豫定で砂糖その他資源產業を視察する豫定である

支那の親日態度に
米、佛、伊商館狼狽
出先官憲と凝議す

【上海二日發聯合】蔣介石氏の對日態度表明に對し宋子文、孫科等の歐米派は沈默を守り自重的態度を執り日支接近の事實を認め今後の對策を考慮してゐる又之迄日支疎隔に乘じて自動車、飛行機等の賣込で利益を占めてゐる米、佛、伊等外人商館方面は狼狽の色を現はし對策につき出先官憲と協議を凝らしてゐる

朝香宮樣御料車に
圓タク橫合から接觸
幸に宮樣方には御無事

【東京三日發本社特電】夜半から降りしきる霰雪の爲め都下の交通機關はスリップを免れず事故頻發交通恐慌を來してゐる、畏多くも三日午前九時十分に芝區白金臺町二の二六先を朝香師團長宮外御二方の宮殿下は自動車にて銀座方面に向はせられる途次目黑方面から疾走して來た麻布區新門前町二の三崔齊常（三）の運轉せる圓タクが橫合からあつと云ふ間に接觸御料車の前方フエンダーを破損したのみにて幸ひ三宮殿下には何等の御障りはなかつた、高輪警察署長は非常に恐縮し加害運轉手を取調べると共に同署長は直ちに宮邸に伺候して御詫を申上げた

臺北かるた大會　本社講堂で

岡田首相令嗣
が結婚

【東京三日發】岡田首相令嗣海軍大尉貞外茂（二）氏と海軍中將佐藤鐵太郞氏令孃昭子（二）さんの晴れの結婚式は二月三日の吉日を選び麴町區平河町錢亭で舉行され午後五時より同亭で盛大な披露宴が催された

中川總督から
御禮を言上
高齡者に眞綿御下賜の
御沙汰を拜して

皇太后陛下より今回全國の高齡者に對し眞綿を賜はるとの御沙汰に接し中川總督は三日左の御禮を言上すると同時に此の旨各州知事、廳長に傳達した

今般皇太后陛下におかせられては嚴寒の折柄高齡者を御勞はり給ふ思召しを以て管內高齡者に對し眞綿御下賜の御沙汰を拜し感激の至りに堪へず謹みて御禮申上ぐ

中川健藏

皇太后宮大夫宛

尙右に關し中川總督は謹んで語る

皇太后陛下におかせられては今回嚴寒の折柄全國の高齡者を御勞はり給ふ思召を以て九十歲以上の高齡者に對し眞綿一包宛を御下賜あらせらるる旨御沙汰相成り、本島における高齡者も御仁慈の思召に浴することとなつたのは誠に恐懼感激の至りに堪へない次第であります

我が皇室が照るにつけ曇るにつけ常に民草の上に仁愛の御心を垂れさせ給ふ事は國民の感激措く能はざる所であるが、今回の御下賜の如きも、洩れ承る所に依れば皇太后陛下が豫て御手許の諸費を御節約遊ばされた餘剩を以て特に老人の寒さを御勞はり給はれたとのことであります此の恩澤に浴した諸氏はどんなに感泣することであらうかと恐懼感激に堪へざる次第であります。國民は斯の如き御仁慈を拜するにつけその都度愈々忠誠の念を固うし粉骨碎身以て皇室の彌榮と國運の隆昌との爲に奉ずる覺悟を強うして、以て聖恩の萬一に奉答しなければならぬと存ずるのであります

留置場破り
蕃地で捕はる
苦力小屋に潛伏中を

【高雄電話】去る一月二十四日午後三時と云ふ眞夜中高雄州屏東郡警察課東港分室の留置場を破り逃走した犯人三名中新竹州苗栗郡銅鑼庄樟樹林生れ黃財（三）は逃走後三日目に高雄市鹽埕町を徘徊中逮捕された事は既報の通りであるが彰化郡鹿港生れ李春盛（三）及び高雄州東港郡林邊庄武洛生れ張福助（三）の兩名の行方は當局の不眠不休の努力も效なく杳として不明であつたが二日に至り右兩名連立つて蕃界に逃入すべく潮州郡蕃地士林に立まはつたとの情報をきき込み直ちに同地一帶に嚴重な非常線を張りめぐらし全力をあげて搜査に努めた結果三日午前八時兩名が士林ライ社間路傍の苦力小屋に潛伏中を警官壯丁團員が發見し大格鬪の末難なく逮捕した事件發生當時は李王垠殿下高雄御成の際とて一時に三名の脫走犯を出した事は當局として世上を騷がせた點に於て大に憂慮宮尾警務部長松村高等係本那刑事課長以下幹部は部下を督勵し極力犯人の檢擧に努めたのであつたが脫走後十一日目に犯人全部を檢擧し得た譯である

日本製織物の輸入割當制實施の延期請願

【香港三日發本社特電】錫蘭コロンボを中心として發生したマラリヤはその後愈々猖獗し既に五千人に餘る死者を出したがこれが爲め昨二日のセイロン地方議會は地方民の困窮甚だしきを以て日本製織物輸入に對する割當制實施を暫らく延期すべしと植民大臣宛請願すべく決議した

臧氏の出發
盛んな見送り

【門司三日發本社特電】日本各地視察中なりし滿洲國民政部大臣臧式毅氏一行八名は二日夜山陽ホテル一泊、三日朝門司市役所を訪問した後、後藤門司市長その他の案內で風師山にドライブし門司クラブの歡迎會に臨んだ後正午出帆のウラル丸で歸途に著いたが官民有志婦人會學生數千の見送り盛んであつた

新竹公園內で
若い男女の劇藥心中
新竹醫院で手當中、男は絕望
女は助かるらしい

【新竹電話】三日午前二時頃新竹公園內で基隆から戀の道行をして心中した若い內地人男女があつた——三日午前三時半頃新竹公園入口の新竹郡視學仲田稚男氏の表戶を叩き「水を〱」と絕叫する聲に仲田氏夫妻が驚き戶を開いてみると若い內地人男女が折重つて水を要求してゐるので毒を服んだと氣付き水を與へたが兩名ともむり力なく、がつくりしようとするので夫人に警察へ急報させ自動車で新竹醫院に收容應急手當を施した結果女は一命を取りとめる模樣で男は殆ど絕望視されてゐる、右男は基隆市義重町一の一七寫眞業眞田幸俊（三）で女は基隆市內カフエーオリエント女給季子事岡村すて（三）ですては昭和七年より約三年間新竹驛前カフエーキリンで女給をしてゐた事あり、男は伯父が新竹に在住して居り二日午後十時三十分新竹着列車で來新、死場所を新竹公園に求めたもので、ある、兩名が死なねばならなかつた理由など目下のところ判明しないが、死場所の新竹公園納骨碑の前にはハンドバツク、酒瓶、下駄など遺棄されてあつた、右心中が少くとも合意の心中であつたであらうことを頷かしめるものは兩名が來新後の行動である、兩名は二日午後十時半來新後、死場所を新竹公園內と決定、最後の酒盛をすべくすて子が以前はな子と稱して女給をしてゐたカフエーキリンには顏馴も居ることとて三日午[illegible]時半頃同カフエーに赴きビール四本を二人で酌み交し友人の女給まさ子に二人仲善く撮影した記念の寫眞などを與へ、最後にサイダー二本を註文六圓餘の勘定を支拂つて歸りがけにサイダーを忘れて出かけようとしたので、すて子が慌てて「オツト大事な土產を忘れるところだつた」と笑ひながら二三日午前一時四十五分同カフエーを[illegible]

名）はお酒はほんの三杯位しかいけない方でしたが朗で萬遍なく愛嬌を振りまく人でした、昨夜、夜中にひよつこり若い男と二人連で來たので吃驚して『どうして來たの』と訊ねたら『えつ一寸遊びに來たの』と云つてとても二人とも愉快さうに飲んでました、聲がばらばらになつてたので（まさ子の言）拵き上げてやつたりしてやりました、ビールを四本も飲んでサイダーを土產に持つて行くなんて今で思へば不思議なんですがその時は『大事なお土產』なんて笑ひながら持つて行つたんですから昇汞を服まうなんて考へも及びませんでした云々……

三日朝愁を聞いて眞田の實父敏雄氏（假名）が來新、幸俊を看護してゐるが聞く所に依れば兩名は昨年

女は病氣を悲觀
男は金につまつてか
（寫眞は心中した男女）

十月頃から深い仲となつたものらしく二日午後一時頃臺北に寫眞の藥を買ひに行くからとて金十八圓を持つて家を出で何處かで女と一緒になり新竹に來たものらしいと

實弟と　本島人職人とは口を揃へて語る

【基隆電話】新竹で心中した基隆市義重町一の一六眞田寫眞館主眞田幸俊は基隆醫院眞田事務長の長男で父から資金を出して貰つて昨年より開業したもので、昨年中學校を出て內地からやつて來た弟と本島人の職人と共に寫眞館の方に起居してゐた、醫院官舍の父事務長は朝から新竹に出かけて留守、母一人ぽつねんと坐つてゐた、寄栗寫眞館を訪へば

不斷から女との噂は何も知つてをらず又そんな素振も見えなかつた、日記はつけてゐないので事情は少しも知らない、事件のあつた事をきくのも今が始めてだ、店の營業成績も別に惡い方でなく父も時々やつて來て監督はしてゐたがそんなにやかましい方ではない、昨日（二日）夕刻臺北に材料を買ひに行くとて出かけたままで其時も不斷の通り少しも變つた所はなかつた、オリエントには餘り行かなかつた

一軒置いて隣のオリエントの主人木村勘氏は語る

女は昨年十一月新竹からやつて來た極めて內氣で大きな聲で歌一つ唄へぬやうな性質の女で私の方でも家族同樣に部屋を與へて待遇してゐた、兩親もなく姉婿に當る人が中壢にゐると聞いた、女は新竹時代ある男と結婚する事になつて喜んでゐたのが或る事情で許されなかつたので悲觀してゐた、其相手の男が基隆に來たとかでなつかしいままに後を追うて來たのだと云ふ話を人傳に聞いた眞田さんとは餘りつき合もなく店の方にも時々しか來ない、酒癖の惡い男で私の方も餘り歡迎してゐなかつた、女は家族同樣に監督してゐたのでどう云ふ動機から關係が出來たのか知らないが私の想像では近所の事でもあり途顏見知りとなり眞田の方が誘惑して關係を結んだのではないかと思ふ、それから男の花柳病をうつされた事もある私の方で氣づいて治療させてやつたが內氣な女の事とてそんな事を種々悲觀した末又も亦金につまつてヤケ氣味になつてゐる男にさそはれ遂死ぬ氣になつたのではないか、何にしても氣の毒な女である、家を出たのは一昨日（一日）の夜で新竹時代の知人が內地へ歸るから見送つて來ると云つて出たままです

尙兩名が最後の道を選ばんとするに至つた

動機等　を物語る有力な

材料が女の所持品中から發見された、それは男から女にあてた手紙と、女が姉婿であると云ふ中壢の井手武人氏にあてて出すべく書いたまゝにしてゐた手紙とである

男より女への手紙（原文のまゝ）

季子樣御手紙サンキュー、淚んで淚が出るやうな文面ですね、僕がそのやうな男に見えますか女をだますやうな男に生れて來たのか？季子さん眞面目に考へて下さい（中略）そんな無茶な僕でない以上貴女も安心してね、何でもあきらめるんですね、中に僕を苦しめるのですかね、中略）この世でおわび出來ませんから死んで天國で季ちやんの許しを受けます（中略）二月十四日が最後になるやうです、僕は今日まで愛する季ちやんがあればこそ存在して來たのだ（中略）現在の季ちやんは非し僕をそのやうな人間だと思つてゐるのだ、それでこのやうなレターを書いたのだらうね、貴女の言ひ度い病氣の事は僕は先日知つた、許して（後略）

女から姉婿にあてたものには

新竹のキリン時代がなつかしい種々御世話になつたが生きてをれない事情があるのでこの手紙がつく頃は安らかにこの世に左樣ならをしてゐるでせう

等とたどたどしいペンの跡で書かれてゐた

貝類採取の
第五寶藏丸遭難
水產試驗船救助に向ふ

【高雄電話】三日午前六時南洋漁場より歸港した高雄市湊町二ノ九平田末治所有貝類採取船七寶丸は一月二十五日パラワン群島附近を航行中鰹漁船用ダルマ燈ブイが漂流してゐるを發見山下同船長が拾ひ上げ見るとチノリフ（陸に寄つた危險地に於て坐礁す高雄の第五號寶藏丸とのSOSが赤ペンキにて記されあるので直に救助に向はんとしたが同船の位置明確ならず又燃料不足を來す惧あつたので止むを得ず歸港直に其旨を組合及び水上派出所に屆出たが高雄州では業者の懇請により四日州水產試驗船高雄丸を救助の爲め出動せしむる事となつた因に第五寶藏丸は市內湊町四ノ一三白銀久一の所有貝類採取船にて昨年十二月同氏外十名が乘込み新南群島に向つたもので乘組員一同の安否不明である

臺北かるた大會
選手競技では雲井の鈴木君
一般は松本君が何れも優勝

臺北かるた會主催の第二十八回臺北かるた大會は二月三日午前十時半から本社講堂に於て開催された競技に參加したものは臺北在住者は勿論、基隆、新竹方面よりも多數の選手參加し一般競技は三十餘名、選手競技は六名で盛況を呈した、閉會に先ち目黑商工課長が挨拶を述べ午後九時左記の通り入賞者を決定し散會した

選手競技入賞者

等	氏名	所屬
一等	鈴木 一郞	（雲井）
二等	吳貫 信達	（基隆）
三等	平川 茂	同
四等	村上 淸	（臺會）
五等	坂本 夫人	（無所屬）

一般競技

等	氏名	所屬
一等	松本 [illegible]	（臺北）
二等	寺野 [illegible]	（臺北）
三等	吉田 [illegible]	（基隆）
四等	吉田 [illegible]	（臺北）
五等	小山 [illegible]	（臺北）
六等	田里 明德	同
七等	上野 [illegible]	（臺北）
八等	穩本 [illegible]	（臺北）

役員競技

一等 [illegible]　二等 [illegible]

[illegible]

青山齋場で
藤井前藏相の葬儀
會葬者二千餘名

[illegible]會葬者の參列あり、[illegible]午後二時より一般の告別式に移つたが各方面より二千餘名の會葬者あり盛儀であつた

元市役所員を
北署に引致
在勤中に詐欺竊盜

北署刑事係では三日夕方元基隆市役所土木課雇員安田彌太郞（三）を引致嚴重に何事か取調べを行つて居るが、仄聞するに安田は市役所在勤中公務員たるにもかかはらず職權に藉つて詐欺、竊盜等を働いて居た模樣である、尙犯人は自己の罪惡が暴露しかけたので先手を打つて去る二十二日辭表を提出して依願免となつてゐる由

メキシコの革命
半年足らずで完成
逃亡のヴ將軍が豪語

【メキシコシチイ二日發電通】メキシコ政府は來る四日一齊蜂起の豫定だつた革命陰謀を探知し去る三十一日までに大檢擧を斷行したが革命運動の氣勢は依然として衰へぬものの如く右檢擧を遁れて逃亡中のアントニオ・ヴイラレアル將軍は

革命は十二月二十日以來起つて居り、二州の亂は全國的運動の一部に過ぎぬ、その全體的運動は今後半年足らずで完成されるであらう

と豪語してゐる

皇國民天賦の
使命達成が目的
昭和神聖會の趣旨

昭和神聖會では昨年七月二十二日東京九段坂下軍人會館で發會式を舉げて以來、全國民に呼びかけ半歲足らずの間に五百萬の會員を獲得するに至つたが更に臺灣在住者にその主旨を徹底させるため三月中旬を期し臺北をはじめ全島各地にて發會式を舉げることになり昭和青年會が中心となつて活動中である、神聖な祖國日本の大道たる皇道に則り天業を翼贊し國民の精神を振奮して皇國民天賦の使命達成を目的とするは同會の主旨で東京本部には頭山滿、菊池男、本多熊太郞氏を顧問に後藤、床次、松田、山崎各大臣貴衆兩院議員多數が贊同者として活動中であるが臺灣でも三好、松木、安保、中辻、松岡、宮本、木村、小松、鼓、郭廷俊、張福港諸氏をはじめ多數贊同したので發會式迄には有力なる團體として皇道精神の普及に貢獻するものと期待されてゐる右につき準備委員の深水郁氏は幸ひ總督府軍部の首腦部民間有力者の御贊同御援護を得たのでこれからいよいよ本格的に普及徹底に努力すると決意の程を示してゐる、尙同會は一條公を總裁に出口王仁三郞、內田良平兩氏を統管副統管として結成されたもので既に全島に二千餘の會員を有すると

暹羅の海軍士官
基隆に立寄る
我國に留學の途中

【基隆電話】二日夕刻サイゴンより基隆に入港三日早朝橫濱に向け出港の商船バンコック航路バタビヤ丸に若いシヤムの海軍士官ピユン・ロンボーラボツク大尉（三）が乘つてゐた、この海軍士官の來朝は次の樣な日暹親善の目的によるものである卽ち先般同國の陸軍士官十一名が名古屋市有志の肝煎で我國に留學する事になつたに續いて同國の海軍でも東洋の盟主であり、而して海軍の大先輩たる我國に就き大いに勉强しようとの氣持から今回同國外務省の斡旋により六人の士官來朝、同大尉もその一員として一船遲れて日本に急いでゐるとの事である、シヤム士官は何れも三菱商事に夫々配屬されオブザーバーとして航海術を目指すとの事であるが配屬される船は商船の南米航路ブエノスアイレス丸、サントス丸、バンコク航路バタビヤ丸等である

地方制度改正
有志の講演會
四日鐵道ホテルで

地方制度改正は我等の要求であるとて臺北在住の有志は四日午後七時から鐵道ホテルで講演會を開催する要求の程度であり島民の最も關心を有する重大問題の一つなので定めし盛況を呈するであらうと一般來聽を希望する出演者並に演題は左の通り

一、側面的自治觀　宮武 [illegible]
一、演題未定　鈴木 重藏
一、地方自治問題の一考察　楢山 市治
一、島民大衆の要望　白井 [illegible]
一、與論政治確立の秋　陳 逢 源
一、島民多數の要望　吉川 省三
一、朝野の責任を痛感す　黃 得 [illegible]
一、反對は不可解　蔡 式 穀
一、反對の理由なし　田上 忠之
一、時代の要求　坂元 正行
一、卽時斷行せよ　陳 清 波

乞食に旅費を給す

[illegible]臺北州[illegible]去る二日早朝六時半から同日午後三時まで州內に徘徊する乞食を集めた所合よく十三名狩つたそれに金員を施與した上に旅費を與へ夫々本居地へ歸らせたが[illegible]社會事業が徹底してゐると感謝してゐる

臺北市民講演會

臺北市民講演會は二日午後七時から鐵道ホテル餘興場にて開催來聽者三百餘名、總務助役の開會の挨拶と講師の紹介ありて左の演題下に頗る熱のある講演が行はれた

非常時に於ける我々の覺悟　修養團講師 服部 耕陵氏
人格敎育の立體化　同　赤坂 繁太郞氏

炊事から發火

【嘉義電話】三日午前二時四十分頃嘉義郡民雄庄雙溪一四九〇張參（三）方炊事場から發火し住家一[illegible]

けふの天氣

〔臺北地方〕南東の和風　曇
〔北部地方〕南東の和風　曇
〈昨日の最低氣溫〉十五度六分（午後八時）
臺北測候所發表

新聞取次店變更

東港街　蘇 天 元

今回都合に依り前記の通り新聞取次店を[illegible]

臺灣日日新報社

臺北州の一齊搜査

[illegible]年越しをする者も出來てその機に乘じて逃走犯人を一網打盡にすべく臺北州警務部では三日午後六時から七時迄[illegible]州下の一齊搜査を行つた

自動車に跳ねられ大怪我

【基隆電話】三日午前九時四十分頃基隆市玉田町三ノ五〇吳江松（三）は自轉車に乘つて元町派出所前に差かかつた際[illegible]のリヤカーを避けんとした際[illegible]和タクシー所有運轉手[illegible]の運轉する基の七三三號自動車に[illegible]重傷を負うた

鐵道ラグビー大會
決勝戰（九日）

鐵道ラグビー大會の決勝戰臺北鐵道部ABCの試合は都合により九日午後四時から臺北新公園運動場にて開催する

[illegible]燒くして同三時半鎭火した

特別廣告
舊正月も皆樣のお蔭に休みません
西門市場　名物　來々軒
電話五二番・二二〇六番

榮座
鶴ケ岡カフトあらためより泉岳寺引上まで十二場
とんでん返し全幕なし
お待ち兼ねの當座獨特の
忠臣藏
二月四日より每夕四時開場五時開幕
特別入場料 大人五十錢均一
お早い方ほど付場取りは一切致しません

日本 お化デーに 附 お化連の餘興
萬華芳明館

松竹映畫
その夜の女
源三郎異變
新世界館

豫算縱被議會削除
自治制得以律令實施
拓相正借長官力求諒解

臺灣地方制度改革。州市街庄自治制度樹立。拓務省及總督府意見一致。計上關係豫算十三萬餘圓。提出今期議會。以求協贊律令案已得成案。於內現閣法制局查閱中。大體已得合議同意。頃來求貴族院各派關係方面諒解。二日於院內開政友會政務調查會。拓相。平塚總務長官以下關係官出席。說明原案趣旨。求其諒解。市街庄欲自十月一日。州多少遲延。該改正案若以臺灣總督府律令改正。使得實施。萬一豫算遭議會削除亦決意欲實施也。

基基市女教員
研究發表會

基隆市。訂來七日午後一時。在市役所會議室。開該市小公學校女教員研究發表會。終就各科目磋商云。

市內兩女公校
組女青團

臺北市龍山公學校。及蓬萊公學校以同校卒業者爲中心。欲組織女子青年團現正準備。訂來十一日建國祭。欲舉發會式。團員兩團皆按四五十名云。

青年團指導者
開講習會

臺南州主催。青年團指導者講習會。自來九日起四日間男子部。十三日起四日間女子部。欲開于新營郡關子嶺溫泉。會員即州下各處男女青年團指導者凡六十名。講師乃臺灣教育會招聘之日本修養團講師牧野秀、西田英三外四氏云。

彰市小公校
學級增加
及募生數

彰化市內各小公學校。每新年度募集兒童。未至期限。皆超過人員定數。其競爭程度。近年來。愈見猛烈。保護者及兒童。咸抱不安。而街市當局之增級要求。終歸徒勞。本年度。增加級數。小學一。一公二。女子公一。南郭公一。大竹公一。合計六學級。誠教育界之福音。諸保護者聞之。皆表感謝之意。又市內各學校募集新生如左。願書提出期限自十一日起十日間。可向希望學校提出之云。

▲化第一公本科三〇名高等科六〇名。▲南郭公本科男一四〇名。同女七〇名。補習科五〇名。▲彰化女子公本科二二〇名。補習科五〇名。▲大竹公本科七〇名。▲阿束分本科七〇名。快官公本科七〇名。

四十二工場
業已開廍

新式製糖會社本期作業工場四十六工場。就中大日本虎尾第二工場。自客冬十一月二十三日製糖開始以來。迄今已有四十二工場就業。其餘四工場。以昭和宜蘭之二月十一日開始豫定爲殿後。新高彰化第一。臺灣。臺北。灣裡第一皆豫定二月上旬中開始作業云。

新竹州農會
新規事業
總會二月末

新竹州農會第十五回通常總會。按二月末開會。各係十年度豫算要求。亦經蒐集。近將開始查定。前年度豫算額。農會費二十八萬四千七百六圓。農業倉庫費十四萬四千一百七十圓。計四十二萬八千九百七十六圓。而十年度。按增額三萬圓。而新規事業。各基于產業五箇年計畫。大體要求如左。

一、主爲畜產物生產物販賣斡旋。
二、生產牛之獎勵。
三、柚類栽培獎勵。
四、設置甘蔗指導園。
五、設置蠶種紙製造所要簡易倉藏庫。

爆彈動議

政府且開臨時閣議
決定具體態度
籌千萬圓政友容歟

東京三日電。今議會所注目。所謂爆彈動議善後問題。因二日衆議院豫算總會。島田俊雄氏緊急發言漸近其清算之期。政府訂四日開臨時閣議。決定態度。綜合政府最近意向。如岡田首相答辯。忠實履行。限事務的所要經費。不外具體考慮。

一、政府固不求與政友會正面衝突。況趣惡化。如或始終不肯提出追加豫算。觀今後政之政治立場。亦不得爲之。

一、然徒求和平解決。屈服政友會。或與妥協。則對民政黨關係上。亦不可能。是故政府必從實際的見地。將首相答辯忠實履行。

政府欲自保面目。並牽制政友會舉動。或假豫備金擴張之名目。或藉匡救追加豫算之名目。籌出一千萬圓之程度。政友會果肯諾否。政府部內。亦有疑問云。

政友津雲氏
暴露的質問
陸相答辯不變

東京三日電。政府過二日津雲國利氏(政友)之暴露的質問。極其不快。關爆彈動議問題。致使對政友態度硬化。極注目其成行陸相二日、後十時。在院內與橋本次官。永田軍務局長協議。決定如左。

在滿機構改革問題所關陸軍在當時。而無遺憾之點。然絕無疚。

又津雲氏質問。陸相答辯始終於軍自體立場行之。不使波及政府他方面云。

臺中竹箸
移出內地

東京日本橋區橫山町東洋竹工商會主武山氏。前曾奉職臺中。就利用臺灣產竹。種々研究結果。製出竹製箸。移出于東京。以圖臺灣產竹箸利用普及。自昨年來。供爲東勢郡大茅埔庄青年團副業。將其製品。移出東京。加工後轉售于三越其他。意外得好評。現在引受定購者。月三十萬双。一箇年約三百萬双。其他又對臺中市寶町青年團。亦考慮包辦製作云。

總督令次媛
結婚披露

二日東京本社支局特電。稱中川總督令次媛護子孃年二十一。由唐澤警保局長夫妻執柯。嫁於赤池濃氏令郎健氏。年廿七。三日午後五時半。在東京會館。開結婚披露宴。新郎爲東大出身法學士。現勤務於栃木縣廳云。

昨年產百四十萬斤
石炭本月値盛出期
對華不和盤移出內地

臺灣石炭界。昭和二三年出炭最多。達百八十萬噸當時香港。廣東排英。故不買入英領石炭。專買臺灣炭。一年多至六十萬噸即臺灣出炭之三分一。當時臺灣炭價騰騰。粉炭萬斤漲至四十二三圓。厥後數年間。炭價低落。如昭和八年最低粉炭萬斤跌至十六七圓。完全破生產費。鑛業家多歸失敗。生產額亦無多。迨昨年來內臺事業界勃興。炭價復起倍以上。目下每萬斤粉炭。價二十五圓乃至三十五圓。九年度臺灣產炭百四十萬噸。中國自滿洲國建國後即不買滿洲產炭。專買馬尼拉石炭。而臺灣炭因每萬斤課以三十圓之關稅。故不能和盤。本島石炭。既不輸出中國。乃以一部分移出內地。其數十數萬噸。現際舊曆臘月。工人爲得勞資。極力採掘。本月中採炭最多。來月爲大需要期。臺灣炭再掘六七年後。當漸空虛。斯時必採入外炭以補充云。

內地糖商
視察團來
糖界無大變動

神戶二日本社特電。內地各郡市糖商。組織臺灣糖業視察團。一行十一名。以安部幸商店三宅氏爲團長。去二日乘朝日丸入港三宅氏謂吾人砂糖關係者不知砂糖主產地臺灣。營商至今。固多認識不足。今乃組此團體。擬力訪各製糖會社。精察糖業。一切委於安部幸臺南支店。糖界以舊糖全部滿庫爲問題。大抵十五萬擔可得就緒。關領砂糖多數輸入。極其可慮。恐刺戟臺灣糖業。總之。糖界至三月。當無大變動也。

我國工業鹽需給
臺灣製鹽一手引受
擴張鹽田二千五百甲

最近鹽之用途激增。各種工業用鹽輸入漸增。昭和七年四十萬噸。同八年四十餘萬噸。同九年百十萬噸。十年度。應達百五十萬噸。是爲曹達斯業者所觀測。然而國產鹽。於採算點。需給關係。全然杜絕。本島製鹽業者。受此刺戟。欲向食鹽需給合理化邁進。臺灣製鹽株式會社。乃依專賣當局之新方針。計畫大擴張鹽田。大津川專務。親自立於陣頭著手實測擴張豫定地。俟近日設計完了。向當局提出願書。開鹽田擴張地。豫定北門郡下七股庄海岸地帶千五百甲。與州石郡下掌潭附近千甲。大部分屬國庫地。料有多少屬民有地。故其實收費。計上豫算四五十萬圓。從而同社。因鹽田擴張。可得供給三十萬噸左右之國庫工業鹽。然欲築造二千五百甲鹽田。每甲增二千五百圓。須要六百二十五萬圓爲捻出此固定資金。同社將於近日間。召集臨時株主總會。決議增資案。全部資金以增資充之乎。或一部仰融通乎。尚未能知云。

吉野信組
籌建農倉
仰督府補助

花蓮港廳移民村。自夙絕叫要籌設農業倉庫。以爲經費。其他關係。未至實現。然如吉野村。以米作爲村民生活之主體。建設倉庫。最爲緊急案件。故廳當局。此次對吉野信用組合。慫慂建設。而組合當事者並一般村民。亦要望實現。恣欲于明年度實現。現計畫中。該農業倉庫。目的保管穀類。爲簡易倉庫。建設費約五六千圓。欲仰督府當局補助建設云。

鳳山郡蔬菜品評會
兼舉褒賞授與式

鳳山郡第二回蔬菜品評會既爲前報。去二日午前十時過。開於鳳山公會堂。出品者百餘名。來賓有西澤高雄州知事。家村州勸業課長。加藤州勸業技師。梶山州文書課長。屏東。潮州。兩郡守。州農事試驗場長。赤嶺高雄市勸業課長。旗山庶務課長。袋井郡警察課長外。州下各郡勸業郡屬。郡下各街庄長等。計五十餘名。及郡農會職員及街庄關係職員四十餘名列席。首由郡庶務課長述開會辭。次田中會長式詞。州加藤技師。報告審查成績。然後由會長對左記入賞者。受與賞狀。知事授與副賞。終有會長訓示。知事告詞。屏東郡守。平間街長。吉田庄吉諸氏。陸續祝詞。出品者總代資新春氏答詞。至同十一時餘閉會。來賓一同。乃觀覽會場。正午在同堂。一同宴午而散。(一)花果菜類出品三四九點。其入賞者。一等。謝才外二名。二等劉仁外七名。三等。黃清祥外九名。四等。李連捷外十七名。(二)根菜類出品百二十七點。一等林天財。三等。鍾自滾外六名。四等。鳳山公學校外五名。(三)葉莖菜類出品百四十六點。一等。廖董。二等李德清外一名。三等李開門外二名。四等李江山外五五名云

官業小賣人
煙酒趣味會
會費一圓五十圓

臺南酒類煙草小賣人組合主倡。市內煙酒賣捌人後援之下。定來六日午後一時起。於銀座甲必丹酒場開煙酒趣味會。藉以介紹各種煙酒之實質。鹽味煙酒。由會提供。此外另計劃開指拳競技會。以當餘興。會採會員制。參加者徵會費一圓五十錢。充宴席費。競技方法。分選勝及源平戰(分陣對壘)兩種勝負依五回指拳而決。于選勝之法。以八人共席爲一組。抽簽決定對手各猜拳選定優勝者。後更由各組優勝者抽簽再選對手。行最後決勝。獲獎一等者十圓。二等七圓。三等五圓。而源平戰勝負各有煙草之贈。決勝時置審判員公平裁斷。敗者依例飲酒參加者限至五日。向各仲賣處聲明。繳費。俾便準備云。

內外硫安
協定成立
四日正式簽印

東京三日電。內外硫安協定。未解決點所關。最後回答。二日朝到著。亞聯斯社勃蒂氏。午後面答日本代表小林電化社長。小林社長亦無異議。內外硫安事實上成立。小林社長目下正修正協定文(英文)定來週月曜日(二月四日)午後。正式簽印。簽印者日本側小林電化社長。德國側。亞聯斯社日本總支配人勃蒂一氏。英國側亞那文社日本總配[illegible]氏。協定內容。大體如左。

一、日本上半期。輸入十萬噸外安。需要旺盛期更自由採擇五萬噸。
一、日本比昨年度五萬噸得幾分增加輸出。大體六萬噸。
一、價格配給組合販賣建值。標準一叺十貫入三圓五十錢。以下不爲。
一、有效期間。自簽印當日。至本年十一月三十一日。

此外記載輸出協定地區。大體如舊時。最爲問題之滿洲化學硫安統制。因商工當局說明落著。且宇部窒素。矢作工業。亦與組合同行動。組合極力斡旋。已得諒解。他日協定簽印本年內地硫安供給不足。得以解決云。

中國金融界
依然不安
錢莊等多倒產

上海三日電。中國金融界因銀流失。依然不安動搖舊正決濟期在即。金融逼迫。中小商工業者。及錢莊等。倒產續出。計有百七十軒。二日中。上海有數大錢莊若豐、金康等、相繼不支而閉。發表休業整理。財界不安已極云。

蔣氏表明對日態度
諸歐米派沈默自重
外人多狼狽凝議對策

[illegible]二日電。蔣介石氏。態度。自重。日華接近事[illegible][illegible]今後對策[illegible]

大灘會議
協定三事
事態不擴大

北平二日電。據中國消息宋哲元問題善後處置交涉大灘會議。日本谷少將。永見部隊長。松井中佐。中國宋哲元代表張樾丁少將。以下出席。二日午前十時。至十一時四十分在同地開之。中國側有言。此回事件。出於誤解。速後協定如左。

一、事態不擴大。
一、日本軍歸現駐地。
一、中國軍不向[illegible]

[illegible]

漁船金祥丸沈沒
漁夫十三名不明

廣東總領事館。二日有電報到高雄州。稱高雄市奏町三丁目二十六番地王沃所有發動機漁船第七金祥丸(十九噸三十馬力)。於海島附近沈沒。同島在住邦人勝又氏。稟報總領事館。同船於一月二十五日在同島近海。從事旗魚延繩漁業。船員十三名乘組由高雄出港。乘組員安否不明云。

基隆魚市場
頓呈熱鬧

去月十九日基隆出港向南方漁場之西村太郎助氏所有第三日向丸。二日未明歸航。漁獲物。合數種旗魚二萬餘尾。金額三千七百圓。是故基隆魚市場。現呈熱閙。漁場在中華海南島南方海上。漁業界。獲此吉報。漸呈活況云。

瑞芳茶業
公司總會日程

瑞芳庄各茶業公司。昨年末茶價昂騰。大呈活況。其業績各公司良好。訂左記日程。舉行公司總會。宮川庄長。及係員。均欲臨席云。

▲二月五日四腳亭。▲六日租坑口▲七日大坑埔。▲八日新路尾。

華船通州號
果遭海賊

上海二日本社特電。中國沿岸航路船通州號消息。至一日夜半。知遭海賊。同船於二十九日朝。從上海出帆。繞出揚子江。便有海賊裝作乘客一團出現俄人護衛一名。英人二等機關士負重傷。南航於根據地坦耶斯灣。一日正午既到目的地。即將掠奪品及銀二千元。移於小艇。拘船員二名爲人質。

大甲大安庄
失粟案
犯人查明

大甲郡大安庄中庄米商李城氏工場。去二十五日。有賊潛入。竊去在庫粟十餘包。急稟報當地派出所熊谷取締。實地調查後。與刑事柯進福氏。搜查證據結果。判明爲同庄卓李江海之所爲。捕之到案。嚴究結果。遂見自白。聞江海先賣粟青。無粟可交。乃自牽牛車往盜云。

合歡山積雪
一尺六寸

據花蓮港電話。稱數日前降雪。合歡山之雪。至二日猶未解。合歡駐在所氣溫華氏三十七度。積雪一尺六寸。天候快晴。關原駐在所華氏四十度。積雪二寸。天氣仍晴。

獅山獅岩堂
籌建納骨堂

竹東郡峨眉庄藤坪獅頭山獅岩堂。一切之關係者。近協議以豫算五千圓。建築納骨堂。按近日中作成書類。提出認可。即募集寄附金。並著手工事云。

狂人蹴人腹
未幾死亡

▲新營郡新營街王公廟二三七番地。李奇楠。年二十九。患精神病。前月以來。病狀惡化。去二日午前六時頃。在自宅炊事室有同所。李清海宅之客即曾文郡下營庄下營。稱爲王仔者。年十二。前往遊玩。奇楠以穿木屐之足。俄蹴其腹部王仔揚聲大叫。走回清海宅。訴其疼痛。同日午前十時頃。遂死。法院嘉義支部。爲究明死因。同日下午急派嘉義醫院勝田醫師。趕到現場。將死體解剖云。

大和組合總會

潮州郡大和信販購利組合日前在新築農業庫檢米室開第十八回總會。組合員出席七百餘人。來賓有富永郡守。高橋州屬。及銀行組合關係者林組合長述開會辭。事務理事。報告營業狀況。後入議事。各項議案。皆滿場一致贊成二時而終云。

臺南興信書記王榮琳
取竊公款詳報
謀逃內地在船捕住

臺南市白金町三丁目。信用組合臺南興信社書記。市內本町二丁目王榮琳。年三十。去三十一日攜帶缺勤。挾帶組合公款六千[illegible]匿、依所欲企圖搭一日基隆解纜之蓬萊丸。乘之內地。因其舉動可疑。爲基隆水上署扣留訊問。於身畔搜出巨款。言語支吾。遂照會臺南。案乃發覺。三十一日朝。基隆署三[illegible]刑事[illegible]偕平野吳兩刑事來南。赴臺南警署會見川野司法主任。詳述捕獲顛末。而臺南警署。自一日晚。接基隆之照會後。池田、陳兩刑事。則赴王家搜查。並將王妻。周氏拘究。年二十五拘著追究。其存自宅有該款二千三百餘圓。藏諸井中。天明則將貯款之小簍、[illegible]中起出。該簍外疊洋灰[illegible]固。大不能入。而三浦基隆。署刑事上京。於二朝十時。與池田、平野、吳三刑事。赴興信社。詢該社主事梶藤吉。以王逃走前後情況。另於樓上。就王所辦理之帳簿書類。詳細查核。歷三時間之久。至午後一時。再往該社對門之珈琲店蝴蝶。調查目爲共犯者陳某之踪跡。更向市內銀行查緝。聞王於逃走之前日。曾改竄帳簿。以百圓改爲六百圓。冀圖橫領五百金。然尚未得手則遭發見。故該社乃著手調查諸帳簿。並有價證券等。三十一日下午竟發覺彰銀預金證書之紛失。查王之出斯舉。純係計畫的當三十日執務時。乘該社梶主事他出之際。於金庫中盜出彰銀一萬圓定期預金證。登時盜蓋專務理事越智氏及理事之印。向彰銀領出該款及利子三十餘圓。翌日稱病不出。直即逃之基隆。伴爲帝大生化名淡水人邱雲鵬。同妻施氏秋蓉。將往內地新婚旅行。第其所帶之款過巨詰其出處。辯多曖昧。且互相矛盾。遂拘之嚴究。方始吐實。言橫領組合萬餘圓。約藏其半於家之衣廚中。署乃照會臺南搜查。王供職該社已久。且曾受表彰。素喜修飾。日事冶遊。前曾與某醫院之看護婦。結不解緣。日久生厭棄之不顧。致婦墜落爲酒場女侍。其妻亦風月場中人。後再納一舞女廖氏絨年二十六者爲妾。於是家庭風波時起。現該妾亦被拘訊。此外高砂町一丁目某鐘表店兄弟。亦以共犯嫌疑被拘查究中云。

花蓮港
街營住宅
築港附近最適

花蓮港街役場。以緩和住宅難目的。十年度欲建設街營住宅三十六戶。擬由遞信省新營費九圓。前於協議會滿場一致可決。該住宅敷地。委者街當局。內定測候所隣接地數百坪該土地乃花岡山遊園地一部分。現無何等設備。一任雜草叢生。然廳當局以花岡山爲遊園地。過於狹隘。近須大擴張。以園遊地一隅。建設住宅爲不合理。爲之反對。一部有力者亦同意。結局不得不覓適當候補地於他處。由將來花蓮港街發展策見之。以米崙新市區計畫地之築港官舍附近一帶之土地爲適當云。

市營乘合車
內湖線開辦

臺北市乘合車課。內湖線買收完了。自二月一日起移于市營開辦。同線午前六時半大橋發。午前七時內湖發。爲第一番。以一臺往後。料金減半。且得乘換。是故內湖地方民。異常雀躍。第一日乘降客增加約二倍云。

搭客自動車
衝及電柱

臺北市建成町三丁目小高鐵工場前。去二日午後二時。有搭客自動車一臺。衝及附近電柱。電線切斷二十條。自動車大破。運轉手却不負傷。由現場逃北署現正嚴查中云。

竊取鴨蛋
格鬪後被捕

東石郡朴子街鴨母寮二四三番地黃竹根。年三十一去三十一日夜。由嘉義市北社尾二五五番地。盧樹飼鴨場。竊取鴨蛋三十八斤。現場被樹發見。糾合隣人助力。格鬪後捕住。現交嘉義署究辦中云。

基隆建國祭
式典祝賀

基隆市。關于二月十一日建國祭。照恒例。舉行式典及祝賀會如左。

▲式典　午前十時四十分在高砂公園。由軍部一遶。學校生徒。鄉軍分會。青訓其他團體參列之下。揭揚國旗。依恒例實施祭式。又代表者參拜基隆神社。祈願國運宣揚。

▲祝賀會　午後零時十分在市公會堂。開官民合同祝賀會。希望者。希向市役所庶務課報名。會費五十錢。

又其他市內。有奉祝催物花火。店頭裝飾。武道大會。盛大舉行云。

▲新竹市　照常年。於是日。盛舉建國祭。舉市一致。欲披瀝愛國赤誠。新竹小學校校庭國旗揭揚臺下舉式如左。

午前九時半舉式。國歌合唱。市尹朗讀宣言書向伊勢神宮。並宮城遙拜。三唱萬歲(知事發聲)。參加團體。有各官公衙。中等學校生徒小公學校兒童。在鄉軍人。青訓生。消防組。壯丁團。青少年團。愛國婦人會。國語練習生等。

又開講演會。配布建國章並頒布宣傳標札。揭揚國旗。獎勵國語普及。活動寫眞大會(自十一日起至十五日)。參拜神社云。

文山

國防獻金

景美信用組合安坑農業倉庫。該新築建物落成。既於落成式討組合員。各贈記念品。又醵金五十圓。充防獻金。去一日。由劉組合長。持到郡衙。

託爲選定云。

業佃懇談

新店庄安坑慰洲藤氏。訂來五日午前九時。於其頭城田莊。業佃懇談會。州郡庄係員。亦均蒞臨席。當日欲商議本年度所要獎勵農業施設等事。出席佃人。約三十名。而懇談畢後。設開慰安會云。

桃園

學藝會期

桃園郡下各公學校。決定左記期日開兒童學藝會。即四日坪頂公學校。五日竹圍公學校。六日桃園第一公學校。

業佃定例

桃園街業佃會。定六日午前九時起。於左記場所。施行例日行事。郡係業佃會書記。徐逕業技手及楊黃各街書記等。欲出場指導。其場所。即大樹林第一二三小組合區。在楊松安宅大檜溪第一二組。在李貞宅第三四組。在黃再枝宅。小檜溪第一二組。在楊家能宅。水汴頭第一二三組。在許能湧宅。埔子各組。在楊阿泉呂文植宅中路各組。在黃接枝陳紅嬰宅

斗六

豫算內示

斗六郡水利組合。去一日午前十時。於該事務所。招集諮詢議員。開昭和十年度豫算內示會云。

開敬老會

斗六街溝子埧部落振興會。訂來四日。即舊曆正月初一日。午後一時。假溝子埧公學校內招待管內高齡者七十歲以上。男二名女十七名。開敬老會。現正開會長、準備中云。

愛佃表彰

斗六郡莿桐張庄長。訂來六日午前九時半。在虎尾溪私宅。舉行愛佃施設水稻競作會表彰式。齋藤郡守。並木內勸業主任。均擬臨場云。

輸血病友

斗六郡溝子埧公學校教員心得知識正氏。去年十一月中。罹腎臟周圍膿瘍症。入嘉義醫院治療中。去三十一日大手術必要輸血。該校校長內田寶氏接報。即商諸職員。而該校職員大山、黒瀬、清水三氏。深爲同情。均願輸已血。檢血結果決定以黒瀬信男氏輸血。而施行大手術後。經過良好。如黒瀨氏。不負教育者之模範。爲人情美談。地方民間莫不感服云。

櫻花夢（下卷）
第二十回　兩軍攻防演習

翌日雞聲初唱。攻軍由淸蔭統率。已於橋北布陣。防軍亦由李能管帶。別於橋南列營。各照公周預定對抗演習計畫指揮。然但爲大綱。至於細目由攻防軍統帥協同行營參謀所領。隨機應變。不豫爲指示防軍於南橋頭置主力軍。於橋中置前線。大砲隊置於城頭攻軍之主力部隊。分作兩路進攻。一隊欲過橋。一隊欲渡河今値以秋霖乍霽。江水正深。傳令船組安泊南岸。俾攻軍不得飛越。專力守橋。並周與山軍由親兵護衛。馳馬督戰。清城文武官員。及濟爲參觀。供出陪觀。公周策馬過橋。山軍亦隨其後。清蔭以望遠鏡見。公周與山軍並轡江畔之松樹綠蔭中。山軍曰。江水如許之深船被拘向南岸。攻軍分兵欲江。首將如韓信之木罌渡軍者乎。公周曰。軍中有工兵隊集技術者在。登山涉水。可以就地取材。隨時製器。古之所謂逢山開路。遇水搭橋。屬今之工兵一部任務。今分兵江畔軍中携有旋螺舟。其形如螺殼以鐵環爲框。合以木板。欲用則組織。不用則分解。軍中便於挽行。輕而易浮。一舟可容十八。牛皮浮。雖略有波濤亦可以渡。螺舟渡江。概屬夜間。所謂出其不意。攻其無備遇小敵則用十舟。遇大敵則用百舟。別編有螺舟隊。一隊五百人。選拔精銳。第一熟識水性。第二善用速發鎗。第三精於拳術。可一以當十者。時加訓練。其餉銀倍於尋常步卒。本日小試其技。此吾之創意編制者。惜未經大敵。不知其奏效如何。請立馬觀之。山輝曰有螺舟隊。則防軍之橋中備設全屬徒勞。言次。北軍之砲隊發砲。掩護步隊。吶喊進攻。南軍之橋中第一線步隊。守住橋頭政道之砲隊。短兵相接城頭之大砲隊。亦向北軍砲擊雷聲殷々。硝煙濛々。北軍力攻。南軍力守。正相持不下之際。南軍接報。北軍以怪舟四五十艘。浮沈水際。疾駛渡江李能以望遠鏡於馬上窺見。急命砲隊轉砲攻擊。又分一隊在守渡口。然螺舟疾駛。如長鯨蹴波。倏忽到岸。占盡要隘。拘船北岸。接渡後隊。直鈔防軍後路。防軍分任守岸之步隊與攻軍渡江步隊。相遇途中。防軍見大勢已去。不戰而退。斯時勝敗之勢已決。李周傳令休戰。李能率領勇師屯。清亦率正兵歸營。(雪泥)

詩壇

山齋　五十嵐海洲

明。月。掛。庭。樹。青。燈。列。戶。間。
山。中。友。木。石。人。外。接。雲。煙。
養。菊。開。猶。好。繙。書。倦。即。眠。
一。盧。藏。小。大。物。我。各。安。然。

結盧

結。盧。蹊。城。邊。永。住。高。砂。島。
野。人。閒。種。柑。樹。長。野。人。老。
居。止。山。齋。中。東。山。月。出。皓。
客。久。竟。忘。跡。老。愧。志。空。抱。
得。閒。不。廢。書。稿。進。古。義。討。

二作皆隱居求志。浩然自得。　潤菴漫評

瀛社擊鉢吟

飯後鐘（限吾韻）

左雪漁　右兩燈　選

右五左十八　搏秋

英雄不致落風塵。大息王君少竟貧。托足人家書吉讀。理頭僧舍食粗辛。會聞韓餓封王爵。更見呂飢作相臣。二紀揚州來寶且。壁間紗幕甫詩新。

左六　文潤

過美鼓吹欲省人。又非豎處別香晨。偕偏眠不何知士。客吏身孤之所親。罷撰鐘斷殺。嗟來飯愧步逡巡。世間落魄還多少。百八撞他席上珍。